3-869-487-**04** (1)

Network Camera

設置説明書 JP

Installation Manual GB

Manuel d'installation FR

Manual de instalación ES

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この設置説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この設置説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

IPELA

SNC-DF40N/DF40P

安全のために

ソニー製品は正しく使用すれば事故が起きないように、安全には充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあり、危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4 ～ 6 ページの注意事項をよくお読みください。製品全般および設置の注意事項が記されています。

定期点検を実施する

長期間、安全にお使いいただくために、定期点検をすることをおすすめします。点検の内容や費用については、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

故障したら使用を中止する

すぐに、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- **煙が出たら**
- **異常な音、においがしたら**
- **内部に水、異物が入ったら**
- **製品を落としたりキャビネットを破損したときは**

❶ 電源コードおよび接続ケーブルを抜く。
❷ お買い上げ店またはソニーのサービス窓口に連絡する。

警告表示の意味

設置説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告
この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。

⚠注意
この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

注意を促す記号

火災

感電

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

水ぬれ禁止

ぬれ手禁止

行為を指示する記号

指示

目次

概要

基本的な設置と接続

その他

JP

⚠警告　下記の注意を守らないと、火災や感電により死亡や大けがにつながることがあります。

設置や配線工事のときに屋内配線や屋内配管を傷つけないよう気をつける

指示

特に壁に穴を開けたり、電源コードやケーブルを固定したりするときは充分に気をつけてください。屋内配線や屋内配管の傷は、火災や感電、漏電の原因となります。

電源コードやケーブルを窓やドアにはさみ込まない

指示

コードやケーブルが傷つくと、ショートによる火災や感電の原因となります。

設置は専門の工事業者に依頼する

指示

設置については、必ずお買い上げ店またはソニー業務用商品相談窓口にご相談ください。
壁面や天井などへの設置は、本機と取り付け金具を含む重量に充分耐えられる強度があることをお確かめの上、確実に取り付けてください。充分な強度がないと、落下して、大けがの原因となります。
また、1年に一度は、取り付けがゆるんでいないことを点検してください。また、使用状況に応じて、点検の間隔を短くしてください。

製品の設置は充分な強度のある場所に取り付ける

指示

強度の不充分な場所に設置すると、落下、転倒などにより、けがの原因となります。

機器や部品の取り付けは正しく行う

指示

機器や部品の取り付け方や、本機の分離·合体の方法を誤ると、本機や部品が落下して、けがの原因となることがあります。
設置説明書に記載されている方法に従って、確実に行ってください。

不安定な場所に設置しない

禁止

ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりして、けがの原因となることがあります。
また、設置·取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

⚠注意　下記の注意を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

持ち運び、取り付け時にドームカバーだけを持たない

禁止

持ち運び、取り付け時にドームカバーだけを持つと、カメラ本体がはずれて落下し、けがをする場合があります。

分解や改造をしない

分解禁止

分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。
内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニー業務用商品相談窓口にご依頼ください。

指定された電源ケーブルや AC 電源アダプター、接続ケーブルを使う

指示

設置説明書に記されている電源ケーブルや AC 電源アダプター、接続ケーブルを使わないと、火災や故障の原因となることがあります。

直射日光に当たる場所、熱器具の近くには置かない

禁止

変形したり、故障したりするだけでなく、レンズの特性により火災の原因となることがあります。特に、窓際に置くときなどはご注意ください。

水にぬれる場所で使用しない

水ぬれ禁止

水ぬれすると、漏電による感電、発火の原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。

指定された電源電圧で使用する

指示

指定されたものと異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

内部に水や異物を入れない

禁止

水や異物が入ると、火災の原因となります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに本機が接続されている電源供給機器の電源コードや DC 電源ケーブル、本機の接続ケーブルを抜いて、お買い上げ店またはソニー業務用商品相談窓口にご相談ください。

雨のあたる場所や、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない

禁止

上記のような場所やこの設置説明書に記されている使用条件以外の環境に設置すると、火災や感電の原因となることがあります。

AC 電源コードや接続コードを傷つけない

AC 電源コードや接続コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。
- コードを加工したり、傷つけたりしない
- 重い物をのせたり、引っ張ったりしない
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない
- コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く

万一、コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニー業務用商品相談窓口に交換をご依頼ください。

接続の際は電源を切る

電源コードや接続コードを接続するときは、電源を切ってください。
感電や故障の原因となることがあります。

移動の際は電源コードや接続コードを抜く

コード類を接続したまま本機を移動させると、コードに傷がついて火災や感電の原因となることがあります。

- ネットワークカメラを使用することにより、インターネットを通じて容易にカメラ映像にアクセスすることができます。一方で第三者によりネットワークを通じてモニタリング画像および音声を閲覧、使用等される可能性があります。ネットワークカメラの設置およびご利用については、被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、お客様の責任で行ってください。
- ネットワークカメラへのアクセス権限は、ユーザー名およびパスワードを設定することにより行われます。それ以上のカメラによる認証作業は行われません。
- 諸事情による本ネットワークカメラに関連するサービスの停止、中断について、ソニーは一切の責任を負いません。
- 必ず事前に記録テストを行い、正常に記録されていることを確認してください。本機や記録メディア、外部ストレージなどを使用中、万一これらの不具合により記録されなかった場合の記録内容の補償については、ご容赦ください。
- お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- 本製品の使用によりデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。

特長

本機は、1/4 型 Super HAD CCD® を採用したドーム型カラービデオカメラで、次のような特長をもっています。

カメラ部

- バリフォーカルオートアイリスレンズを標準装備しています。
  レンズの焦点距離は 3.0 ～ 8.0 mm です。
- 最低被写体照度　0.8 lux （color mode 時）で、最適な画質が得られます。
- 高性能 CCD ／クリアドームカバーの採用により高感度を実現しました。
- 多彩な露出モード（オートアイリスレンズ、CCD アイリス、手動）を搭載しています。
- カメラ設置後に撮影方向を調整可能です。パン方向、チルト方向、画像の傾きをカメラ設置後手動で調整できます。
- 中央スポット測光による逆光補正機能を有しています。

ネットワーク部、制御部

- コンピューターの Web ブラウザを使って、カメラの映像・音声をリアルタイムでモニタリングできます。
- 映像圧縮方式に MPEG4 を採用し、毎秒 30 フレーム（QVGA サイズ）のスムーズな動画を配信できます。また、映像圧縮方式を JPEG に設定すれば、Motion JPEG による映像配信もできます。

・プラグインパワー方式（基準電圧2.5V DC）のマイク入力端子（ミニジャック、モノラル）に市販のマイクを接続することもできます。
・動体検知機能（MPEG4 モード時）、センサー入力端子（1 系統）、アラーム出力端子（2 系統）を装備しています。動体検知やセンサー入力に連動してメール添付や FTP サーバーへ画像を配信したり、アラーム出力端子に接続した周辺機器のコントロールができます。
・プリアラーム、ポストアラーム機能を搭載し、アラーム検出時前後の映像と音声を転送することができます。
・携帯電話から静止画がモニタリングできます。（対応する携帯電話については、お買い上げ店またはソニー業務用商品相談窓口にお問い合わせください。）
・マルチキャスト配信機能を搭載しています。

その他

・PoE (Power over Ethernet) に対応しています。
・簡単にカメラのネットワーク設定を行うことができる IP セットアッププログラムを付属しています。

使用上のご注意

使用・保管場所について

次のような場所での使用および保管は避けてください。故障の原因となります。

- 極端に暑い所や寒い所 (使用温度は -10 ℃～＋ 50 ℃)
- 直射日光が長時間あたる場所や暖房器具の近く
- 強い磁気を発するものの近く
- 強力な電波を発するテレビやラジオの送信所の近く
- 強い振動や衝撃のある所

放熱について

動作中は布などで包まないでください。内部の温度が上がり、故障や事故の原因となります。

輸送について

輸送するときは、付属のカートンとクッション、または同等品で梱包し、強い衝撃を与えないようにしてください。

お手入れについて

- 外装の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤溶液を少し含ませた布で汚れを拭き取ったあと、からぶきしてください。
- アルコール、ベンジン、シンナー、殺虫剤など揮発性のものをかけると、表面の仕上げをいためたり、表示が消えたりすることがあります。

レーザービームについてのご注意
レーザービームは CCD に損傷を与えることがあります。レーザービームを使用した撮影環境では、CCD 表面にレーザービームが照射されないように充分注意してください。

CCD 特有の現象

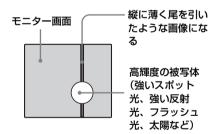
撮影画面に出る下記の現象は、CCD（Charge Coupled Device）特有の現象で、故障ではありません。

白点

CCD 撮像素子は非常に精密な技術で作られていますが、宇宙線などの影響により、まれに画面上に微小な白点が発生する場合があります。
これは CCD 撮像素子の原理に起因するもので故障ではありません。
また、下記の場合、白点が見えやすくなります。

- 高温の環境で使用するとき
- ゲイン（感度）を上げたとき

スミア現象

強いスポット光やフラッシュ光などを撮影したときに、画面上に縦線や画乱れが発生することがあります。

折り返しひずみ

細かい模様、線などを撮影すると、ぎざぎざやちらつきが見えることがあります。

概要

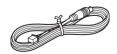
付属品

梱包を開けたら、以下の付属品が一式そろっているか確認してください。

カメラ本体 （1）

CD-ROM（セットアッププログラム、ユーザーガイド）（1）

AC 電源ケーブル（1）

モニターケーブル （2）

ワイヤーロープ （1）

取り付けネジ （2）

ドームカバー固定ネジ （1）

保証書（冊子）(1)
保証シート (1)
設置説明書（本書）(1)

付属の説明書について

説明書の種類

本機には、以下の説明書が付属されています。

設置説明書（本書）

この設置説明書には、カメラ本体の各部の名称や設置、接続のしかたが記載されています。操作の前に必ずお読みください。

ユーザーガイド（CD-ROM に収録）

カメラのセットアップの方法や、Web ブラウザを介したコントロールの方法が記載されています。
ユーザーガイドの開きかたは、下記の「CD-ROM マニュアルの使いかた」をご覧ください。

CD-ROM マニュアルの使いかた

付属の CD-ROM には、本機のユーザーガイド（日本語、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、中国語）が収録されています。

準備

付属の CD-ROM に収録されているユーザーガイドを使用するためには、以下のソフトウェアがコンピューターにインストールされている必要があります。
Adobe Reader 6.0 以上

Adobe Reader がインストールされていない場合は、次の URL からダウンロードできます。
http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html

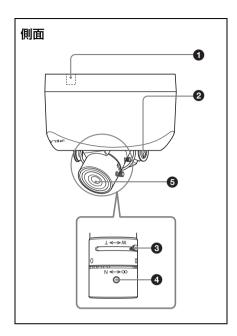
マニュアルを読むには

1 CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れる。
表紙ページが自動的に Web ブラウザで表示されます。
Web ブラウザで自動的に表示されないときは、CD-ROM に入っている index.htm ファイルをダブルクリックしてください。

2 読みたいマニュアルを選択してクリックする。
マニュアルの PDF ファイルが開きます。
「目次」の各項目をクリックすると、その見出しのページが表示されます。

ご注意

- Adobe Reader のバージョンによってファイルが正しく表示されないことがあります。
「準備」の項の URL より最新のソフトウェアをダウンロードしてお使いください。
- CD-ROM が破損または紛失したため、新しい CD-ROM をご希望の場合は、ソニーのサービス担当者にご依頼ください（有料）。

各部の名称と働き

❶ **屋内配線用スリット（knockout type）**

屋内配線をするときに、この部分をニッパーなどで切り取り、ケーブルを通してください。

ご注意

屋内配線をするときに、カメラと、天井や壁の間にケーブルがはさみ込まれないようご注意ください。ケーブルが挟み込まれると、断線による火災や感電の原因となります。

❷ **チルト角度調整固定ネジ**

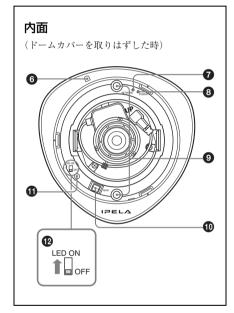
ネジをゆるめてから撮影角度を調整し、そのあと固定します。

❸ **ズームレバー**

撮影範囲を調整します。ズームレバーはネジになっているので、設定したあと締めて固定します。

❹ **フォーカスレバー**

フォーカスを調整します。フォーカスレバーはネジになっているので、設定したあと締めて固定します。

❺ **レンズ**

❻ **ドームカバー固定用ネジ穴**

❼ **NETWORK（ネットワーク）インジケーター（オレンジ / 緑）**

ネットワークが 10BASE-T で接続されているときはオレンジ色で点滅します。

100BASE-TX で接続されているときは緑色で点滅します。

ネットワークが接続されていないときは消えています。

❽ POWER（パワー）インジケーター（緑）

カメラに電源が供給されると、カメラ内部でシステムチェックを行います。
正常の場合はこのインジケーターが点灯します。

❾ カメラ取り付け用ネジ穴

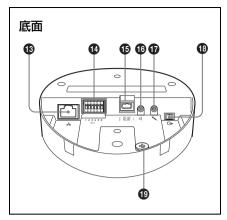
❿ MON（モニター）出力端子

付属のモニターケーブルを使い、モニターの映像入力端子と接続します。カメラおよびレンズの調整を行うとき、本機で撮っている画像をモニター画面上で見ることができます。カメラを設置したら、ケーブルをはずしてください。

⓫ リセットスイッチ

先の細いもので、このスイッチを押しながら電源を供給すると、工場出荷時の設定に戻ります。

⓬ LED ON/OFF スイッチ

POWER インジケーター、NETWORK インジケーターを点灯させたいときは ON に設定します。

⓭ 品（ネットワーク）ポート（RJ45）

ネットワークケーブル（UTP、カテゴリー 5）を使用してネットワーク（10BASE-T/100BASE-TX）に接続します。

⓮ I/O（入出力）ポート

1 系統のセンサー入力、2 系統のアラーム出力を備えています。
センサー入力は、アラーム入力として使用します。また、E メールなどのアプリケーションに連動させる場合に使用します。
アラーム出力は、外部センサー入力や内蔵の動体検知機能、マニュアルトリガーボタン、または時刻と連動して周辺機器をコントロールするときに使用します。

◆各機能や設定について詳しくは、付属の CD-ROM に収録されているユーザーガイドをご覧ください。

◆ピン配列と配線については、「I/O ポートのピン配列と使いかた」(24 ページ) をご覧ください。

⓯ DC 12V/AC 24V（電源入力）端子

付属の AC 電源ケーブルを使って、DC 12V または AC 24V の電源供給装置へ接続します。

⓰ 🔈（ライン出力）端子（ミニジャック、モノラル）

市販のアンプ内蔵スピーカーを接続します。

◆本機には次の仕様のスピーカーが接続できます。

タイプ：　アクティブスピーカー
インピーダンス：
入力インピーダンス
4.7KΩ 以上
プラグ：　φ3.5 mm ミニプラグ

⓱ 🎤（マイク入力）端子（ミニジャック、モノラル）

市販のマイクを接続します。プラグインパワー方式（基準電圧 2.5V DC）に対応しています。

◆本機には次の仕様のマイクが接続できます。

タイプ：　エレクトリックコンデンサーマイクロホン
プラグインパワー方式
指向性：　無指向性
感度：　-40 ± 3.5 db
周波数帯域：50 ～ 15,000 Hz
プラグ：　φ3.5 mm ミニプラグ

⓲（映像出力）端子

本機からの映像をコンポジット信号として出力します。
コンポジットビデオ入力端子を持つビデオモニター、VTR などと接続します。
接続には付属のモニターケーブルをお使いください。

⓳ ワイヤーロープ固定ネジ

設置する

附属のネジを使って、天井または壁などにカメラを取り付けることができます。

ご注意

- 天井や壁に設置する場合は、専門の工事業者に依頼してください。
- 天井や壁への設置は、本体の重量に充分耐えられる強度があることを確かめてください。充分な強度がないと落下して大けがの原因となります。
- 天井や壁へ設置した場合は、1年に一度は取り付けがゆるんでいないことを点検してください。また、使用状況に応じて点検の間隔を短くしてください。
- 本機のレンズを覆うレンズカバーに汚れをつけたり、物を当てたり、強く押さえたりすると、撮影時に本機の性能を充分に発揮できないばかりか、故障の原因となりますのでご注意ください。

設置する前に

- カメラの撮影方向を決めてから、天井や壁に接続ケーブル用の各穴を開けておきます。
- 初めてお使いになる場合は、レンズ部分に輸送保護のためのシートが取り付けられています。レンジカバーをはずし、このシートをはずしてから設置してください。

取り付けネジについて

カメラ本体には φ5 mm の穴が2か所あいています。この穴を使ってカメラ本体をネジ止めします。設置する場所や材質により、使用するネジ類が異なります。

鋼材の場合：M4ネジ（付属していません）とナットで固定してください。

木材の場合：付属のタッピンネジ（呼び径4）で固定してください。板厚は15 mm以上必要です。

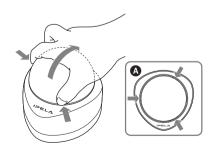
コンクリート壁の場合：ドライビット、またはプラグボルトで固定してください。（ネジは付属していません）

ジャンクションボックスの場合：ジャンクションボックスのネジ穴に合ったネジ（付属していません）で固定してください。

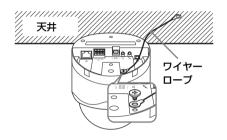
1 カメラを取り付ける

1 ドームカバーをはずす

ドームカバー円周（本体側）に目印用突起 Ⓐ が3個あります。そのいずれか2個の突起が対応するところを目印に、ドームカバーを押して手前に開け、ドームカバーをはずしてください。

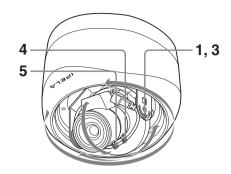
基本的な設置と接続

2 天井や壁に設置する場合は付属のワイヤーロープをカメラと、天井または壁に取り付ける

① カメラ本体に固定したワイヤーロープを天井または壁に取り付ける。

② カメラ底面のネジを取り外し、ワイヤーロープの先端を穴に通してネジを締め直します。

3 付属の取り付けネジ（2 本）で天井または壁にカメラ本体を取り付ける

ご注意

・天井や壁に取り付ける場合は、安全のために必ず付属のワイヤーロープを取り付けてください。
・天井や壁にカメラを設置する場合、安全を確かめてください。しっかりと設置しないとカメラが落ちたりしてけがの原因になることがあります。
・天井や壁に取り付けネジを使えない、またはカメラ本体を目立たせたくない場合は天井埋め込み金具 YT-ICB40（別売り）をご使用ください。

2 撮影方向と撮影範囲の調整

1 チルト角度調整固定ネジをゆるめる

角度調整用台座の片側にチルト角度調整固定ネジがあります。レンズの角度調整ができるように ⊕ ドライバーでネジをゆるめてください。

ご注意

チルト角度調整用のネジを緩めずにチルトを調整すると、内部の金属部品が変形することがあります。

2 カメラを調整して撮影したい方向にレンズを向ける

パン、チルト、回転させて撮影方向と範囲の調整ができます。

3 レンズ方向が決まったら、チルト角度調整固定ネジを締めてカメラを固定する

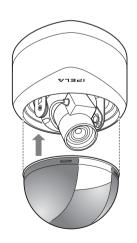
4 ズームレバーをゆるめて左右に動かして画角を決め、ズームレバーのネジを締めて画角を固定する

5 **フォーカスレバーをゆるめて左右に動かしてピントを合わせ、フォーカスレバーのネジを締めてピントを固定する**

6 **希望の撮影範囲とフォーカスが決まるまで、手順１～５を繰り返す**

ご注意

・角度を調整する場合は、レンズマウント部に刻印されている⬆UPを天井側に設定してください。⬆UPの刻印を床側に設定すると、映像が逆さまになります。
・ズームレバーやフォーカスレバーの固定がしづらいときは、レンズのスリップ機構を利用して、レンズを少し回してから固定してください。

3 ドームカバーを取り付ける

1 **撮影の妨げにならないようにドームカバーのカバー透明部分とレンズを合わせる**

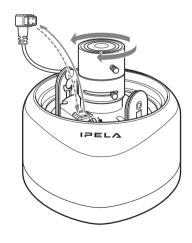
2 **かちっと音がするまで押してしっかりとドームカバーを取り付ける**

3 **付属のドームカバー固定ネジでドームカバーを固定する**

レンズを取り換える

使用できるレンズ（CSマウントレンズ）

お買い上げ店またはソニー業務用商品相談窓口にお問い合わせください。

レンズの取り付け

1 レンズのプラグをはずす。

2 レンズを左に回してはずす。

ご注意

- スリップ機構により初めはレンズが空回りしますが、止まったところでもう一度同じ方向へ回し、レンズをはずしてください。
- レンズをはずすとき、レンズのプラグやケーブルを傷つけないように充分注意してレンズを回してください。

3 レンズをマウント部に合わせ、右に回しながら止まったところでもう一度同じ方向へ回してはめ込む。

4 レンズのプラグを差し込む。

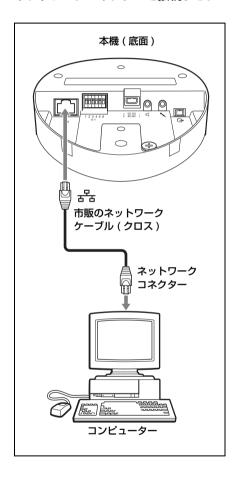
コンピューターまたはネットワークに接続する

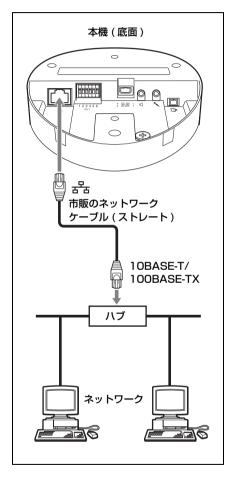
コンピューターへの接続には市販のネットワークケーブル（クロスケーブル）をご用意ください。
ネットワークへ接続するときは、市販のネットワークケーブル（ストレートケーブル）をご用意ください。

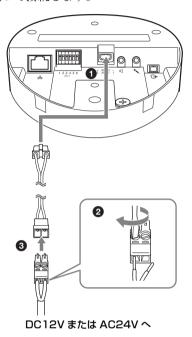
ご注意

本機にネットワークケーブルなどの接続ケーブルをつなぐとき、それらのケーブルの端子部が長すぎると接続できない場合があります。接続部にあったケーブルをご用意ください。

本機をコンピューターに接続する

市販のネットワークケーブル（クロスケーブル）を使って、本機の（ネットワーク）ポートとコンピューターのネットワークコネクターを接続する。

本機をネットワークに接続する

市販のネットワークケーブル（ストレートケーブル）を使って、本機の（ネットワーク）ポートとネットワークのハブを接続する。

電源を接続する

DC12V または AC24V は、後面の電源入力端子へ付属の AC 電源ケーブルを使って接続します。

電源について

DC 12V または AC 24V は、AC 100V に対して絶縁された電源を使用してください。
それぞれの電源の使用電圧範囲は次のとおりです。
DC 12V：10.8V ～ 13.2V
AC 24V：21.6V ～ 26.4V

DC 12V または AC 24V の配線には、UL ケーブル（VW-1 style 1007）を使用してください。

推奨電源ケーブル

DC 12V の場合

ケーブル（AWG）	#24 (0.22 mm)	#22 (0.33 mm)	#20 (0.52 mm)	#18 (0.83 mm)
最大ケーブル長（m）	12	18	30	50

AC 24V の場合

ケーブル（AWG）	#24 (0.22 mm)	#22 (0.33 mm)	#20 (0.52 mm)	#18 (0.83 mm)
最大ケーブル長（m）	35	60	100	150

仕様

ネットワーク

プロトコル　TCP/IP、ARP、ICMP、HTTP、FTP(サーバー / クライアント)、SMTP（クライアント）、DHCP (クライアント)、DNS（クライアント）、NTP（クライアント）、SNMP (MIB-2)、RTP/RTCP、PPPoE

圧縮部

画像圧縮方式
MPEG4/JPEG（切り換え）

音声圧縮方式
G.711/G.726 (40, 32, 24, 16 kbps)

出力画像サイズ
640 × 480、480 × 360、384 × 288、320 × 240、256 × 192、160 × 120

最大フレームレート
JPEG: 30fps (QVGA)
MPEG4: 30fps (QVGA)

ブラウザ　Microsoft Internet Explorer Ver.6.0 以降
（対応 OS: Microsoft Windows 2000/XP/Vista）

コンピューター環境
CPU: Intel Pentium III 1GHz 以上 (Pentium 4 2GHz 以上推奨)
RAM: 256 MB 以上
表示サイズ：800 × 600 画素

最大ユーザーアクセス数
JPEG モード時：20 ユーザー
MPEG モード時：10 ユーザー

ネットワークセキュリティ
パスワード (基本認証)
IP フィルタリング

その他の機能
動体検知機能、画像切り出し機能、時計内蔵 など

カメラ

撮像素子　1/4 型インターライン転送方式（Super HAD CCD®）、38 万画素 (NTSC)/44 万画素 (PAL)

有効画素数　NTSC: 768 (H) × 494 (V)
PAL: 752 (H) × 582 (V)

レンズマウント
CS マウント

信号方式　NTSC/PAL
VBS:1.0Vp-p ± 5%以内（75Ω 同期負極性）

走査方式　525 本 (NTSC)/625 本 (PAL)、2:1 インターレース

同期方式　INT のみ

水平解像度　480 TV 本　（アナログビデオ）

S/N　50 dB 以上（AGC OFF、Weight On）(アナログビデオ)

最低被写体照度
0.8 lux（AGC ON、F1.0）

AGC　ON/OFF 切り換え

露光制御　AUTO IRIS

電子シャッター
CCD アイリス

ホワイトバランス
ATW

BLC　ON/OFF 切り替え

インターフェース

ネットワークポート
10BASE-T/100BASE-TX オートネゴシエーション (RJ-45)

I/O ポート　センサー入力：× 1、MAKE 接点
アラーム出力：× 2（最大 AC/DC 24 V、1 A）（メカニカルリレー出力、本体とは電気的に絶縁）

オートアイリスレンズ端子
DC 制御

映像出力端子
⊖ 端子（2 Pin コネクター）1.0 Vp-p、75 Ω 不平衡、同期負極性

モニター出力端子
MON 端子（2 Pin コネクター）1.0 Vp-p、75 Ω 不平衡、同期負極性

マイク入力　感度　－ 40 ± 3.5dB
周波数帯域　50 ～ 15,000Hz
プラグ　φ3.5mm ミニプラグ
プラグインパワー方式

ライン出力　タイプ　アクティブスピーカー
入力インピーダンス　4.7K Ω 以上
プラグ　φ3.5mm ミニタイプ

その他

電源電圧　AC 24V ± 10% 50/60Hz、DC 12V ± 10%、PoE
消費電力　最大 7.5W
使用温度　－ 10 ℃～ +50 ℃
保存温度　－ 20 ℃～ +60 ℃
動作湿度　20 ～ 80 %
保存湿度　20 ～ 95 %

外形寸法（高さ / 幅 / 奥行き）
135 × 124 × 125.5 mm
質量　約 750 g
付属品　CD-ROM（セットアッププログラム、ユーザーガイド）(1)
AC 電源ケーブル（1）
モニターケーブル（2）
取り付け用ネジ（2）
ドームカバー固定ネジ（1）
ワイヤーロープ（1）
保証書（冊子）(1)
保証シート（1）
設置説明書（1）

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

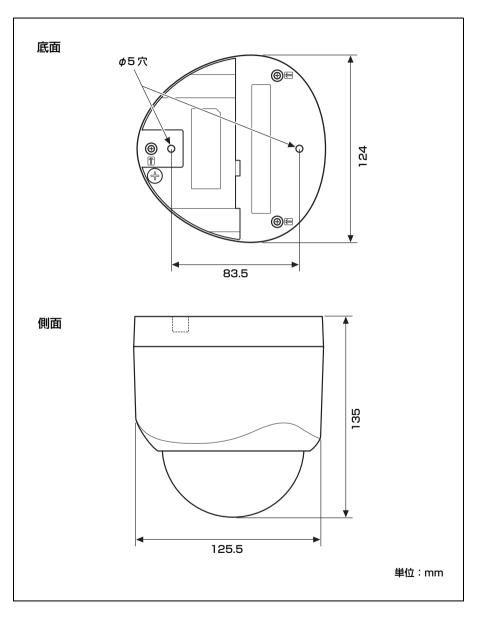
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

定期交換部品について
本機で使用されている部品の中には有寿命部品として定期交換が必要なもの(電解コンデンサーなど)があります。
使用環境や条件により部品の寿命は異なりますので､長期間ご使用される場合は定期点検をお勧めします。
◆詳しくはお買い上げ店にお問い合わせください。

寸法図

底面

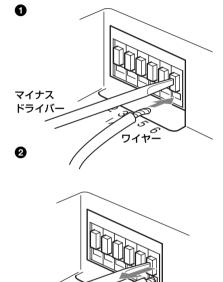
側面

単位：mm

I/O ポートのピン配列と使いかた

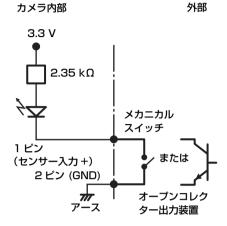
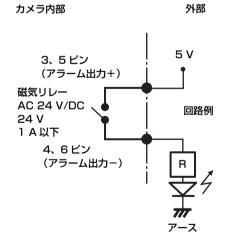
I/O ポートのピン配列

ピン番号	ピン名称
1	センサー入力 1 ＋
2	センサー入力 − (GND)
3	アラーム出力 1 ＋
4	アラーム出力 1 −
5	アラーム出力 2 ＋
6	アラーム出力 2 −

付属の I/O コネクターハウジングの使いかた

ワイヤー（AWG No.28 ～ 22）を接続したい穴の上のボタンをマイナスドライバーなどで押しながらワイヤーを差し込み、その後マイナスドライバーをボタンから離します。

同じ手順で、必要なワイヤーをすべて接続します。

センサー入力への配線図

メカニカルスイッチ / オープンコレクター出力装置

アラーム出力への配線図

保証書とアフターサービス

保証書

・この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお受け取りください。
・所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、またはお近くのソニー業務用商品相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

Owner's Record

The model and serial numbers are located on the bottom. Record these numbers in the spaces provided below.
Refer to these numbers whenever you call upon your Sony dealer regarding this product.

Model No._________ Serial No._________

WARNING

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

WARNING
This installation should be made by a qualified service person and should conform to all local codes.
WARNING
A readily accessible disconnect device shall be incorporated in the building installation wiring.
WARNING (For Installers only)
Instructions for installing the equipment on the ceiling:
After the installation, ensure the connection is capable of supporting seven times the weight of the equipment downwards.
CAUTION
The rating label is located on the bottom.

CAUTION for LAN port
For safety reason, do not connect the LAN port to any network devices that might have excessive voltage.
The LAN port of this unit is to be connected only to the devices whose power feeding meets the requirements for SELV (Safety Extra Low Voltage) and complies with Limited Power Source according to IEC 60950.

POWER REQUIREMENTS

Caution for U.S.A. and Canada
The SNC-DF 40N/DF40P operates on 24V AC or 12V DC.
The SNC-DF40N/DF40P automatically detects the power.
Use a Class 2 power supply which is UL Listed (in the U.S.A.) or CSA-certified (in Canada).

Caution for other countries
The SNC-DF40N/DF40P operates on 24V AC or 12V DC.
The SNC-DF40N/DF40P automatically detects the power.
Use a power supply rated 24 V AC or 12 V DC which meets the requirements for SELV (Safety Extra Low Voltage) and complies with Limited Power Source according to IEC 60950.

For customers in the U.S.A.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

– Reorient or relocate the receiving antenna.
– Increase the separation between the equipment and receiver.
– Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
– Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

The shielded interface cable recommended in this manual must be used with this equipment in order to comply with the limits for a digital device pursuant to Subpart B of Part 15 of FCC Rules.

If you have any questions about this product, you may call;
Sony Customer Information Service Center 1-800-222-7669 or http://www.sony.com/

Declaration of Conformity

Trade Name : SONY
Model No : SNC-DF40N
Responsible party : Sony Electronics Inc.
Address : 16530 Via Esprillo, San Diego, CA 92127 U.S.A.
Telephone Number : 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

For customers in Canada

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

ATTENTION

The electromagnetic fields at specific frequencies may influence the picture of the unit.

GB

Table of Contents

Overview

Basic Installation and Connections

Others

- You should keep in mind that the images or audio you are monitoring may be protected by privacy and other legal rights, and the responsibility for making sure you are complying with applicable laws is yours alone.
- Access to the images and audio is protected only by a user name and the password you set up. No further authentication is provided nor should you presume that any other protective filtering is done by the service. Since the service is Internet-based, there is a risk that the image or audio you are monitoring can be viewed or used by a third-party via the network.
- SONY IS NOT RESPONSIBLE, AND ASSUMES ABSOLUTELY NO LIABILITY TO YOU OR ANYONE ELSE, FOR SERVICE INTERRUPTIONS OR DISCONTINUATIONS OR EVEN SERVICE CANCELLATION. THE SERVICE IS PROVIDED AS-IS, AND SONY DISCLAIMS AND EXCLUDES ALL WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, WITH RESPECT TO THE SERVICE INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, ANY OR ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, OR THAT IT WILL OPERATE ERROR-FREE OR CONTINUOUSLY.
- Always make a test recording, and verify that it was recorded successfully. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF FAILURE OF THIS UNIT OR ITS RECORDING MEDIA, EXTERNAL STORAGE SYSTEMS OR ANY OTHER MEDIA OR STORAGE SYSTEMS TO RECORD CONTENT OF ANY TYPE.
- Always verify that the unit is operating properly before use. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF THE LOSS OF PRESENT OR PROSPECTIVE PROFITS DUE TO FAILURE OF THIS UNIT, EITHER DURING THE WARRANTY PERIOD OR AFTER EXPIRATION OF THE WARRANTY, OR FOR ANY OTHER REASON WHATSOEVER.
- If you lose data by using this unit, SONY accepts no responsibility for restoration of the data.

► *Overview*

Features

This is dome-shaped color video camera for which the 1/4 type Super HAD CCD® is adopted. It has the following features.

Camera section

- Includes the Vari-focal auto iris lens as the standard equipment. The focal length of the lens is from 3.0 mm to 8.0 mm.
- The best picture quality is available in the lowest light degree (0.8 lux) to the object (in the color mode).
- High quality CCD and the clear dome cover enable to get high sensitivity.
- Various exposure modes (Auto iris lens, CCD iris, Manual).
- You can manually set the camera direction-panning, tilting and rotating.
- Backlight compensation through the center measurement.

Network section, Color section

- Real-time monitoring of the image and sound from the camera is possible using the Web browser on the computer.
- MPEG4 video compression allows smooth streaming of motion pictures with 30 fps (QVGA size). Motion JPEG video streaming is also possible by selecting the JPEG video compression format.
- The commercially available microphone can be connected to the plug-in power type microphone input (standard voltage 2.5 V) terminal (mini jack, monaural).
- The motion detection function (in MPEG4 mode), one sensor input terminal and two alarm output terminals are equipped. You can send image as an attached file of a mail or send to FTP server. You can also control the peripheral equipments connected to the alarm output terminals.
- The pre-alarm function and the post-alarm function are equipped, by which the image and audio of before/after the moment of alarm detection can be forwarded.

• Multicast streaming is equipped.

Others

• Corresponding to PoE (Power of Ethernet).
• The camera is supplied with the IP Setup Program for easy performance of the network setting.

• Microsoft, Windows and Internet Explorer are registered trademarks of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.
• Intel and Pentium are registered trademarks of Intel Corporation or its subsidiaries in the United States and other countries.
• Adobe, Acrobat and Acrobat Reader are trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries.
• Super HAD CCD® is a registered trademark of Sony Corporation.
• "IPELA" and IPELA are trademarks of Sony Corporation.

Precautions

This Sony product has been designed with safety in mind. However, if not used properly electrical products can cause fires which may lead to serious body injury.
To avoid such accidents, be sure to heed the following.

Heed the safety precautions

Be sure to follow the general safety precautions, and the "Operating Precautions."

In case of a breakdown

In case of a system breakdown, discontinue use and contact your authorized Sony dealer.

In case of abnormal operation

• If the unit emits smoke or an unusual smell,
• If water or other foreign objects enter the cabinet, or
• If you drop the unit or damage the cabinet:

1 Disconnect the camera cable and the connecting cables.

2 Contact your authorized Sony dealer or the store where you purchased the product.

Operating Precautions

Operating or storage location

Avoid operating or storing the camera in the following locations:

- Extremely hot or cold places (Operating temperature: –10°C to +50°C [14°F to 122°F])
- Exposed to direct sunlight for a long time, or close to heating equipment (e.g., near heaters)
- Close to sources of strong magnetism
- Close to sources of powerful electromagnetic radiation, such as radios or TV transmitters
- Locations subject to strong vibration or shock

Ventilation

To prevent heat buildup, do not block air circulation around the camera.

Transportation

When transporting the camera, repack it as originally packed at the factory or in materials of equal quality.

Cleaning

- Use a soft, dry cloth to clean the external surfaces of the camera. Stubborn stains can be removed using a soft cloth dampened with a small quantity of detergent solution, then wipe dry.
- Do not use volatile solvents such as alcohol, benzene or thinners as they may damage the surface finishes.

Phenomena Specific to CCD Image Sensors

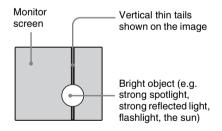
The following phenomena that may appear in images are specific to CCD (Charge Coupled Device) image sensors. They do not indicate malfunctions.

White flecks

Although the CCD image sensors are produced with high-precision technologies, fine white flecks may be generated on the screen in rare cases, caused by cosmic rays, etc.
This is related to the principle of CCD image sensors and is not a malfunction.
The white flecks especially tend to be seen in the following cases:

- when operating at a high environmental temperature
- when you have raised the gain (sensitivity)

Vertical smear

When an extremely bright object, such as a strong spotlight or flashlight, is being shot, vertical tails may be produced on the screen, or the image may be distorted.

Aliasing

When fine patterns, stripes, or lines are shot, they may appear jagged or flicker.

Note on laser beams

Laser beams may damage the CCDs. If you shoot a scene that includes a laser beam, be careful not to let a laser beam become directed into the lens of the camera.

Supplied Accessories

When you unpack, check that all the supplied accessories are included.

Camera (1)

CD-ROM (including the Setup Program and User's Guide) (1)

AC power cord (1)

Monitor Cables (2)

Wire rope (1)

Screws (2)

Dome cover screw (1)

Installation Manual (this document) (1)

B&P Warranty Booklet (1)

About the Supplied Manuals

Names of Manuals

The following manuals are supplied with this unit.

Installation Manual (this document)

The Installation Manual describes the names and functions of the parts of the camera, the installation and connections of the camera, etc. Be sure to read it before operating the camera.

User's Guide (stored in the CD-ROM)

The User's Guide describes the setup of the camera and the operations from the Web browser.

To open the User's Guide, see "Using the CD-ROM Manuals" below.

Using the CD-ROM Manuals

The supplied CD-ROM disc includes the User's Guides for the SNC-DF40N/DF40P (Japanese, English, French, German, Spanish, Italian and Chinese versions).

Preparations

The Adobe Reader Version 6.0 or higher must be installed on your computer in order to use the User's Guide stored in the CD-ROM disc.

Note

If Adobe Reader is not installed, it may be downloaded from the following URL:
http://www.adobe.com/

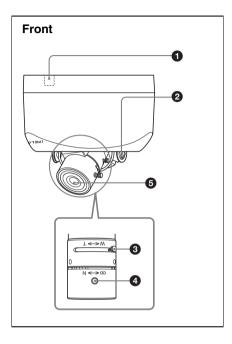
Reading the manual in the CD-ROM

1 Insert the CD-ROM in your CD-ROM drive.
A cover page appears automatically in your Web browser.
If it does not appear automatically in the Web browser, double-click on the index.htm file on the CD-ROM.

2 Select and click on the manual that you want to read.
This opens the PDF file of the manual.
Clicking an item in the Table of Contents allows you jump to the relevant page.

Notes

- The files may not be displayed properly, depending on the version of Adobe Reader. In this case, install the latest version, which you can download from the URL mentioned in "Preparations" above.
- If you have lost or damaged the CD-ROM, you can purchase replacement. Contact your Sony service representative.

Location and Functions of Parts and Controls

❶ **Indoor wiring slit (knockout type)**

When you wire indoors, cut this part with a nipper or similar and feed the cable through it.

Note

Take care not to trap the cable between the camera and the ceiling or the wall. If the cable is trapped, it may cause a fire or electric shock due to breaking.

❷ **Tilt angle adjustment screw**

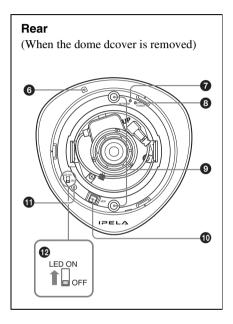
Loosen this screw before adjusting the lens position, and tighten it to fix the lens position.

❸ **Zoom lever**

Move this lever to adjust the field of view. As the lever itself is a screw, tighten it to fix its position.

❹ **Focus lever**

Move this lever to adjust the focus. As the lever itself is a screw, tighten it to fix its position.

❺ **Lens**

❻ **Dome cover screw hole**

This is a ground terminal for the chassis.

❼ **NETWORK indicator (orange/ green)**

The indicator flashes in orange when the camera is connected to the 10BASE-T network; it flashes in green when the camera is connected to the 100BASE-TX network.
The indicator goes off when the camera is not connected to the network.

❽ POWER indicator (green)

When the power is supplied to the camera, the camera starts checking the system. If the system is normal, this indicator lights up.

❾ Camera installation holes

Install the camera onto the ceiling or wall with the supplied screws inserted through these holes.

❿ MON (MONITOR OUT) connector

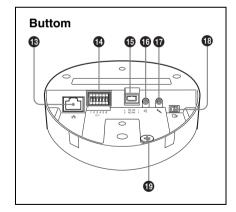
Connect the supplied monitor cable to this connector. You can adjust the camera while looking at the image on the monitor. After adjusting the camera, disconnect the cable.

⓫ Reset switch

To reset the camera to the factory default settings, hold down this switch and supply the power to the camera.

⓬ LED ON/OFF switch

Set this switch to ON when you want to light up the POWER indicator and the NETWORK indicator.

Buttom

⓭ (network) port (RJ 45)

Connect to a hub or computer on the 10BASE-T or 100BASE-TX network using a network cable (UTP, category 5).

Caution

When using a LAN cable: For safety, do not connect to the connector for peripheral device wiring that might have excessive voltage.

⓮ I/O (Input/Output) port

This port is provided with a sensor input and two alarm outputs.
The sensor input is used as the alarm input. The camera operation can be synchronized with E-mail or other applications.
The alarm output is used to control connected peripheral devices by synchronizing with an external sensor input, the built-in activity detection function, a manual trigger button, or the timer function.

For details on each function and required settings, see the User's Guide stored in the supplied CD-ROM.

For pin assignment and wiring, see "Pin Assignment and Use of I/O Port" on page 22.

⓯ DC 12 V/AC 24 V (power input) terminal

Connect to a 12V DC or 24V AC power supply system with the supplied AC power cord.

⓰ (line output) jack (minijack, monaural)

Connect a commercially available speaker system with the built-in microphone.

You can connect the speakers of the following specifications to this camera.

Type:Active speaker

Impedance:Input impedance 4.7 kohms or more

Plug: ϕ3.5 mini plug

⑰ 🎤 (microphone input) jack (minijack, monaural)

Connect a commercially available microphone. This jack supports plug-inpower microphones (rated voltage: 2.5 V DC).

You can connect the microphones of the following specifications to this camera.

Type:Electric condenser microphone

Plug-in power system

Directivity:Nondirectional

Sensitivity:–40 ± 3.5 dB

Frequency range:50 - 15,000 Hz

⑱ ⇨ (video output) connector (BNC type)

Outputs a composite video signal. Connect to a composite video input connector of a video monitor, VCR, etc. Use the supplied monitor cable for connection.

⑲ Screw for drop-prevention rope

Installing the Unit

Using the supplied screws, you can attach the camera to the ceiling or the wall.

Notes

- If you attach the unit to the ceiling or the wall, entrust the installation to an experienced contractor or installer.
- If you install the unit on the ceiling or the wall, be sure the ceiling or the wall is strong enough to withstand the weight of the camera. If the ceiling or the wall is not strong enough, the unit may fall and cause serious injury.
- If you attach the unit to the ceiling or the wall, check periodically, at least once year, to ensure that the connection has not loosened. If conditions warrant, make this periodic check more frequently.
- Take care not to stain, strike or press hard on the lens cover. Such acts may inhibit optimum performance of the camera and may cause a malfunction.

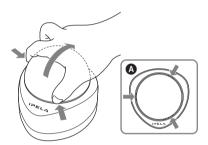
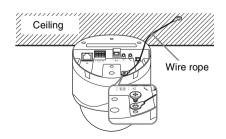
Before installation

- After deciding the direction in which the camera will shoot, make the required holes for the connecting cables.
- The lens of the camera is protected by a sheet for transport. Before installation, remove the lens cover, then remove the sheet.

Mounting screws

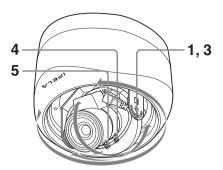
The supplied stand is provided with two ø 5 mm (7/32 inch) mounting holes. Install the stand to a ceiling or wall with screws through these holes.
The required mounting screws differ depending on the installation location and its material.
Steel wall or ceiling: Use M4 bolts (not supplied) and nuts.
Wood wall or ceiling: Use the supplied M4 tapping screws. The panel thickness must be 15 mm (5/8 inch) or more.
Concrete wall: Use appropriate anchors, bolts and plugs (not supplied) for concrete walls.
Junction box: Use screws (not supplied) to match the holes on the junction box.

1 Installing the Camera

1 Remove the dome cover.
There are three embossed marks Ⓐ on the camera around the dome cover. Hold and push the cover at the two points corresponding to two of these marks, and remove the cover from the camera.

2 When installing on a ceiling or wall, fix the supplied wire rope to the bottom of the camera and the ceiling (or wall).
① Fix the wire rope to the ceiling or wall.
② Remove the screw on the bottom of the camera, and string the screw through the hole of the wire rope. Then secure the screw firmly so that it will not come loose.

3 Install the camera on the ceiling or wall with the two supplied screws.

Notes

- Be sure to install the supplied wire rope to the camera and the ceiling or wall.
- If you cannot use screws on a ceiling or wall, or if you want to hide the camera to be less conspicuous, use the YT-ICB40 in-ceiling bracket (optional) with which you can mount the camera on the ceiling.
- If the ceiling or wall material is not strong enough to hold the screws, the camera may fall off. Reinforce the ceiling or wall as needed.

2 Adjusting the Camera Direction and Coverage

1 Loosen the tilt angle adjustment screw.

The tilt angle adjustment screw is located on the side of the angle adjuster bracket. Loosen the screw with a Phillips screwdriver before adjusting the lens position.

2 Turn the lens in the desired direction.

You can adjust the lens position by panning A, tilting B, or rotating C.

3 When you have set the lens in the desired direction, tighten the tilt angle adjustment screw to fix the lens position.

4 Loosen the zoom lever and move it to the right or left to adjust the field of view.

When you have set the zoom lever to the desired position, tighten it to fix the field of view.

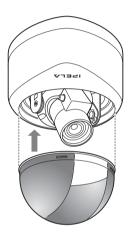
5 Loosen the focus lever and move it to the right or left to adjust the focus.

When you have set the focus lever to the desired position, tighten it to fix the focus.

6 Repeat steps 1 to 5 until the camera direction and coverage are determined.

Notes

- When adjusting the lens position, be sure that the "⬆UP" mark on the angle adjuster is toward the ceiling. If the camera is installed with the "⬆UP" mark toward the floor, the image appears upside down.
- If it is difficult to tighten the zoom lever or focus lever, turn the lens a little with the slip mechanism and try again.

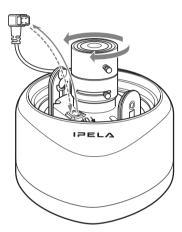
3 Attaching the Dome Cover

1 Put the cover on the camera so that the transparent part Ⓐ of the cover aligns with the lens position to ensure proper shooting.

2 Push the cover onto the camera until it clicks.

3 Secure the dome cover with the supplied dome cover screw.

Replacing the Lens

Applicable lens (CS-mount lens)
Contact your Sony dealer for information on applicable lenses.

Attaching a lens

1 Remove the lens plug.

2 Turn the lens counterclockwise to remove it.

Notes

- At first the lens may make idle turns because of the slip mechanism.
  When the lens stops, turn it in the same direction (counterclockwise) again and remove it from the camera.
- Be careful not to damage the lens plug or cable when removing the lens.

3 Put a lens on the mounting position and turn the lens clockwise. When the lens stops, turn it again in the same direction (clockwise) to fix the lens in place.

4 Insert the lens plug.

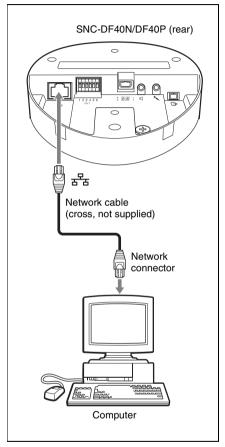
Connecting to a Computer or a Network

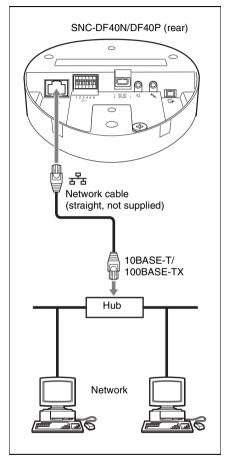
To connect to the computer, use a commercially available network cable (cross cable).
To connect to the network, use a commercially available network cable (straight cable).

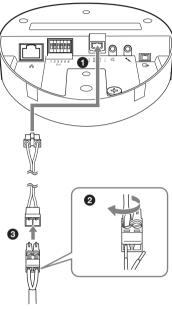
Note

When you connect a connection cable like a network cable to the connectors of the camera, it may not be connected if its connection part is too long. Prepare the cable which suits to the connectors.

Connecting this Unit to a Computer

Using a commercially available network cable (cross), connect the 品 (network) port of this unit to the network connector of a computer.

Connecting this Unit to a Local Network

Using a commercially available network cable, connect the 品 (network) port of this unit to a hub in the network.

Connecting Power

Connect the 12 V DC or 24 V AC power supply system to the power input terminal of this unit with the supplied AC power cord.

to 12 V DC or 24 V AC

About the power source

Use the 12 V DC or 24 V AC power source isolated from the 100 to 240 V AC.
The usable voltage range is as follows:
12 V DC: 10.8 to 13.2 V
24 V AC: 21.6 to 26.4 V

Use the UL cable (VW-1 style 1007) for 12 V DC or 24 V AC connection.

Recommended power cable

12 V DC

Cable (AWG)	#24 (0.22 mm)	#22 (0.33 mm)	#20 (0.52 mm)	#18 (0.83 mm)
Maximum cable length (m (feet))	12 (39)	18 (59)	30 (99)	50 (164)

24 V AC

Cable (AWG)	#24 (0.22 mm)	#22 (0.33 mm)	#20 (0.52 mm)	#18 (0.83 mm)
Maximum cable length (m (feet))	35 (115)	60 (197)	100 (328)	150 (492)

Specifications

Network

Protocol TCP/IP, ARP, ICMP, HTTP, FTP (server/client), SMTP (client), DHCP (client), DNC (client), NTP (client), SNMP (MIB-2), RTP/RTCP, PPPoE

Compression

Video compression format
MPEG4/JPEG (selectable)
Audio compression format
G.711/G.726
Image size 640 × 480, 480 × 360, 384 × 288, 320 × 240, 256 × 192, 160 × 120
Maximum frame rate
MPEG4:30 fps (QVGA)
JPEG:30 fps (QVGA)
Web browser Microsoft Internet Explorer Ver.6.0 or later
(Available OS: Microsoft Windows 2000/XP/Vista)
Computer environments
CPU: Intel Pentium III, 1GHz or higher (Pentium 4, 2 GHz or higher recommended)
RAM: 256 MB or more
Display size: 800 × 600, True Color or more
Maximum user access
JPEG mode: 20 users
MPEG4 mode: 10 users
Network security
Password (basic authentication), IP filtering
Other functions
Activity detection, image trimming, built-in clock, etc.

Camera

Image device NTSC
1/4 type interline transfer (Super HAD CCD), 380,000 picture elements
PAL
1/4 type interline transfer (Super HAD CCD), 440,000 picture elements
Effective picture elements
NTSC
768 (horizontal) × 494 (vertical)
PAL
752 (horizontal) × 582 (vertical)
Lens mount CS mount
Signal format NTSC/PAL
Scanning NTSC
525 lines, 2:1 interlace
PAL
625 lines, 2:1 interlace
Synchronization
INT only
Horizontal resolution
480 TV lines (analog video)
Signal-to-noise ratio
50 dB (AGC OFF, Weight On) (analog video)
Minimum illumination
0.8 lux (AGC ON, F1.0)
AGC On/Off switchable
Exposure control
AUTO iris
Electronic shutter
CCD Iris
White balance ATW
BLC On/Off switchable

Interface

Network port 10BASE-T/100BASE-TX auto-negotiation (RJ-45)
I/O port Sensor input : make contact
Alarm output 1 and 2: 24 V AC/DC Max. 1 A
(mechanical relay outputs electrically isolated from the camera)
Auto iris lens connector
DC servo
Video output ⇥: 2 Pin connector, 1.0 Vp-p, 75 ohms, unbalanced, sync negative
Monitor output
MON: 2 Pin connector, 1.0 Vp-p,
75 ohms, unbalanced, sync negative

Microphone input
Sensitivity: –40 ± 3.5 dB
Frequency range: 50 - 15,000 Hz
Plug: ø3.5 mm (5/32 inches), Mini-plug, plug-in power system

Line output
Type: Active speaker
Input impedance: 4.7 kohms or more
Plug: ø3.5 mm (5/32 inches), Mini-plug

Others

Power supply AC 24 V ±10% 50/60 Hz, DC 12 V ±10%, PoE

Power consumption
7.5 W max.

Operating temperature
–10 °C to +50 °C (14 °F to 122 °F)

Storage temperature
–20 °C to +60 °C (–4 °F to 140 °F)

Operating humidity
20 to 80 %

Storage humidity
20 to 95 %

Dimensions 135 × 124 × 125.5 mm
(5 3/8 × 5 × 5 inches)
not including the projecting parts, lens and tripod adapter

Mass Approx. 750 g (1 lb 10 oz)

Supplied accessories
CD-ROM (setup program and User's Guide) (1)
Monitor cables (2)
AC power cord (1)
Wire rope (1)
Screws (2)
Dome cover screw (1)
Installation Manual (this document) (1)
B&P Warranty Booklet (1) (SNC-DF40N only)

Design and specifications are subject to change without notice.

Regular parts replacement

Some of the parts that make up this product (electrolytic condenser, for example) need replacing regularly depending on their life expectancies.
The lives of parts differ according to the environment or condition in which this product is used and the length of time it is used, so we recommend regular checks.
Consult the dealer from whom you bought it for details.

Dimensions

Bottom

ø5 (7/32)

124 (5)

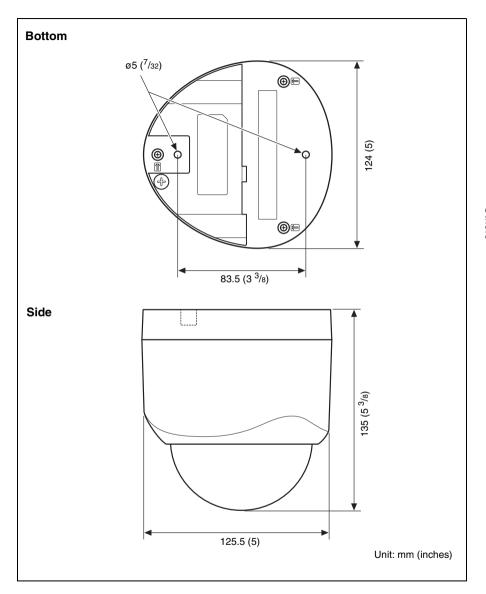
83.5 (3 3/8)

Side

135 (5 3/8)

125.5 (5)

Unit: mm (inches)

Others

Pin Assignment and Use of I/O Port

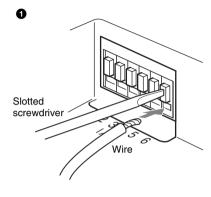
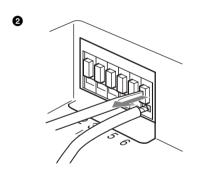
Pin assignment of I/O port

Pin No.	Pin name
1	Sensor In +
2	Sensor In – (GND)
3	Alarm Out 1 +
4	Alarm Out 1 –
5	Alarm Out 2 +
6	Alarm Out 2 –

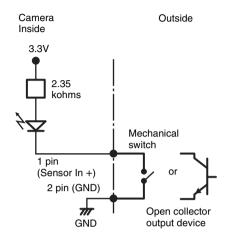
Using the I/O receptacle

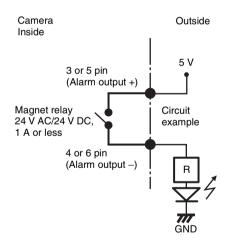
While holding down the button on the slot to which you want to connect the wire (AWG No. 28 to 22) with a small slotted screwdriver, insert the wire into the slot. Then release the screwdriver from the button.

❶

❷

Repeat this procedure to connect all required wires.

Wiring diagram for sensor input

Mechanical switch/open collector output device

Wiring diagram for alarm output

Others

AVERTISSEMENT

Pour éviter tout risque d'incendie ou d'électrocution, n'exposez pas cet appareil à la pluie ou à l'humidité.

Afin d'écarter tout risque d'électrocution, garder le coffret fermé. Ne confier l'entretien de l'appareil qu'à un personnel qualifié.

Alimentation

Avertissement pour les États-Unis et le Canada

La SNC-DF40N/DF40P fonctionne sur du 24 V CA ou 12 V CC.
La SNC-DF40N/DF40P détecte automatiquement l'alimentation.
Utilisez une alimentation classe 2 répertoriée UL (aux États-Unis) ou homologuée CSA (au Canada).

Avertissement pour les autres pays

La SNC-DF40N/DF40P fonctionne sur du 24 V CA ou 12 V CC.
La SNC-DF40N/DF40P détecte automatiquement l'alimentation.
Utilisez une alimentation conforme à la réglementation de sécurité du pays d'utilisation de l'appareil.

Pour les utilisateurs au Canada

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Table des matières

Description générale

Installation et raccordements de base

Autres informations

FR

- Lorsque vous surveillez l'image et le son de la caméra en réseau dont vous avez fait l'acquisition, il existe un risque que l'image de contrôl puisse être visualisée ou que le son puis être utilisé par un tiers via le réseau. Ce service n'est fourni aux utilisateurs que comme moyen pratique d'accéder à leurs caméras via l'Internet.
  Lorsque vous utilisez la caméra en réseau, veuillez prendre en compte ce fait pour assurer la confidentialité et visualisez l'objet à vos risques et périls. Veillez, en outre, à respecter le droit d'image des personnes et des biens filmés.
- L'accès à la caméra ou au système est limitée à l'utilisateur qui configure un nom d'utilisateur et un mot de passe. Aucune autre mesure d'authentification n'est fournie et l'utilisateur ne doit pas croire que le service exécute un autre filtrage quelconque.
- Sony décline toute responsabilité en cas de panne ou d'interruption du service de caméra en réseau due à quelque cause que ce soit.
- Effectuez toujours un essai d'enregistrement pour vérifier que l'enregistrement s'est fait correctement. Sony n'assumera pas de responsabilité pour les dommages de quelque sorte qu'ils soient, incluant mais ne se limitant pas à la compensation ou au remboursement, suite au manquement de cet appareil ou de son support d'enregistrement, de systèmes de mémoire extérieurs ou de tout autre support ou système de mémoire à enregistrer un contenu de tout type.
- Vérifiez toujours que l'appareil fonctionne correctement avant l'utilisation. Sony n'assumera pas de responsabilité pour les dommages de quelque sorte qu'ils soient, incluant mais ne se limitant pas à la compensation ou au remboursement, à cause de la perte de profits actuels ou futurs suite à la défaillance de cet appareil, que ce soit pendant la période de garantie ou après son expiration, ou pour toute autre raison quelle qu'elle soit.
- Si vous perdez des données en utilisant cet appareil, SONY n'accepte aucune responsabilité concernant la restauration des données.

▶ *Description générale*

Caractéristiques

Ce produit est une caméra vidéo dôme couleur pourvue d'un CCD Super HAD® de type 1/4. Il présente les particularités suivantes :

Section caméra

- Dotée en standard d'un objectif à diaphragme automatique varifocale. La longueur focale de l'objectif est de 3,0 à 8,0 mm.
- Une qualité d'image optimale peut être obtenue au plus bas niveau d'éclairage (0,8 lux) du sujet (en mode couleur).
- Le CCD de haute qualité et le cache de dôme transparent assurent une sensibilité élevée.
- Plusieurs modes d'exposition (Objectif à diaphragme automatique, Diaphragme CCD, Manuel).
- Possibilité de régler manuellement l'orientation de la caméra - panoramique, inclinaison et rotation.
- Compensation de contre-jour par la mesure centrée.

Section réseau, section couleur

- Il est possible de contrôler l'image et le son de la caméra en temps réel en utilisant le navigateur Internet de l'ordinateur.
- La compression vidéo MPEG4 assure une transmission en continu régulière d'images animées avec un taux de trame de 30 images/seconde (format QVGA). La transmission vidéo JPEG en continu d'images animées est également possible en sélectionnant le format de compression vidéo JPEG.
- Un micro en vente dans le commerce peut être branché à la borne d'entrée pour micro autoalimenté (tension standard 2,4 V CC) (prise minijack mono).
- La caméra est dotée d'une fonction de détection de mouvement (en mode MPEG4), d'une borne d'entrée de capteur et de deux bornes de sortie d'alarme. Vous pouvez envoyer une image comme pièce jointe à un e-mail ou à un serveur FTP. Vous pouvez également commander des équipements périphériques connectés aux bornes de sortie d'alarme.

- Grâce aux fonctions pré-alarme et post-alarme les images et le son précédant/suivant le moment où l'alarme est détectée peuvent être envoyés.
- Possibilité de streaming multidiffusion.

Autres informations

- Correspondant à PoE (Power of Ethernet).
- La caméra est livrée avec un programme d'installation IP qui facilite l'exécution de la configuration du réseau.

Précautions

Ce produit Sony a été conçu avec l'accent sur la sécurité. Notez, toutefois, que tout appareil électrique mal utilisé peut provoquer un incendie dans lequel on risque d'être gravement blessé.
Pour éviter de tels accidents, observez les précautions suivantes.

Respectez les précautions de sécurité

Observez impérativement les précautions de sécurité générales et les « Précautions d'utilisation ».

En cas de panne

En cas de panne, cessez l'utilisation et adressez-vous à votre revendeur Sony agréé.

En cas de fonctionnement anormal

- Si l'appareil dégage de la fumée ou une odeur anormale,
- Si de l'eau ou des objets étrangers ont pénétré dans le boîtier, ou
- Si l'appareil est tombée ou si son boîtier est endommagé :

1 Débranchez le câble de la caméra et les câbles de raccordement.

2 Adressez-vous à votre revendeur Sony agréé ou au magasin où vous avez acheté le produit.

Précautions d’utilisation

Lieu d’utilisation ou de rangement

Évitez d’utiliser ou de ranger la caméra dans les endroits suivants :

- endroits très chauds ou froids (température de fonctionnement : -10 °C a +50 °C)
- endroits longuement exposés aux rayons directs du soleil ou à proximité d’un appareil de chauffage (radiateurs, par exemple)
- proximité d’une source de magnétisme puissant
- endroits proches de sources de rayonnement électromagnétique puissant (émetteurs de radio ou de télévision, par exemple)
- emplacements soumis à de fortes vibrations ou chocs

Aération

Pour prévenir toute surchauffe interne, n’entravez pas la circulation d’air autour de la caméra.

Transport

Transportez la caméra dans son emballage d’origine ou dans un emballage d’égale qualité.

Nettoyage

- Utilisez un chiffon doux et sec pour nettoyer l’extérieur de la caméra. Vous pouvez faire partir les taches persistantes en frottant avec un chiffon doux imbibé d’une petite quantité de solution détergente, puis en essuyant.
- N’utilisez pas de solvants volatils tels qu’alcool, benzène ou diluants. Ils pourraient endommager la finition.

Phénomène propre aux capteurs d’image CCD

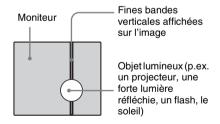
Les phénomènes suivants qui peuvent apparaître dans les images sont particuliers aux capteurs d’images CCD (Charge Coupled Device). Ils ne signalent pas une anomalie.

Taches blanches

Bien que les capteurs CCD soient fabriqués à l’aide de technologies de haute précision, il arrive rarement que des petites taches blanches apparaissent sur l’écran, celles-ci sont causées par les rayons cosmiques, etc. Cet effet est dû à la technologie des capteurs d’images CCD et ne signale pas une anomalie.
Les taches blanches sont surtout visibles dans les cas suivants :

- Lors du fonctionnement à haute température ambiante
- Lorsque vous avez augmenté le gain (la sensibilité)

Bande verticale

Lorsqu’un objet très lumineux est filmé, comme un projecteur ou un flash, il arrive que des bandes verticales apparaissent sur l’écran, ou que l’image soit déformée.

Distorsion

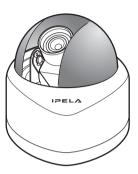
Lorsque des lignes ou des motifs précis sont filmés, il arrive qu’ils soient déformés ou qu’ils clignotent.

Remarque concernant les faisceaux laser

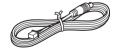
Les faisceaux laser peuvent endommager les capteurs CCD. Si vous prenez une scène comprenant un faisceau laser, veillez à ce que celui-ci ne frappe pas directement l'objectif de la caméra.

Accessoires Fournis

Au déballage, assurez-vous qu'aucun des accessoires fournis ne manque.

Caméra (1)

CD-ROM (contenant le programme d'installation et le Guide de l'utilisateur) (1)

Cordon d'alimentation secteur (1)

Câbles de moniteur (2)

Câble métallique (1)

Vis (2)

Vis de cache de dôme (1)

Manuel d'installation (ce document) (1)

Livret de garantie B&P (1)

Notes sur les manuels fournis

Nom des manuels

Les manuels suivants sont fournis avec cet appareil.

Manuel d'installation (ce manuel)

Le Manuel d'installation décrit la nomenclature et les fonctions des pièces, l'installation et les raccordements de la caméra, etc. Lisez-le impérativement avant l'utilisation.

Guide de l'utilisateur (sur le CD-ROM)

Le Guide de l'utilisateur décrit l'installation de la caméra et les opérations depuis le navigateur Internet.

Pour ouvrir le Guide de l'utilisateur, voir « Utilisation des manuels sur le CD-ROM » ci-dessous.

Utilisation des manuels sur le CD-ROM

Le CD-ROM fourni contient les Guides de l'utilisateur pour la SNC-DF40N/DF40P (versions japonaise, anglaise, française, allemande, espagnole, italienne et chinoise).

Préparation

Pour pouvoir ouvrir le Guide de l'utilisateur se trouvant sur le CD-ROM, le logiciel Adobe Reader Version 6.0 ou plus récente doit donc être installé sur l'ordinateur.

Remarque

Si Adobe Reader n'est pas installé sur l'ordinateur, vous pouvez le télécharger à l'adresse suivante :
http://www.adobe.com/

Lecture du manuel sur le CD-ROM

1 Insérez le CD-ROM dans votre lecteur de CD-ROM.

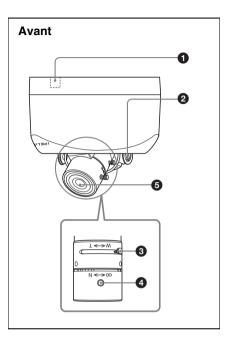
Une page de couverture apparaît automatiquement dans votre navigateur Web.
Dans le cas contraire, double-cliquez sur le fichier index.htm sur le CD-ROM.

2 Sélectionnez et cliquez sur le guide que vous voulez lire.

Cela ouvre le fichier PDF correspondant au guide.
Cliquez sur un élément de la Table des matières pour sauter à la page concernée.

Remarques

- Le bon affichage des fichiers dépend de la version d'Adobe Reader utilisée. En cas de problème, vous devrez télécharger la version la plus récente à partir du site Web indiqué ci-dessus dans « Préparation ».
- Vous pourrez acheter un nouveau CD-ROM si vous égarez ou endommagez celui-ci. Adressez-vous au service après-vente Sony.

Emplacement et fonction des pièces et commandes

❶ Ouverture de câblage interne (défonçables)

Lors de l'exécution du câblage interne, découpez cette partie avec des pinces coupantes ou un instrument similaire et faites passer le câble dans l'ouverture.

Remarque

Veillez à ne pas pincer le câble entre la caméra et le plafond ou le mur. Un câble pincé risquerait de se sectionner et de provoquer un incendie ou une électrocution.

❷ Vis de réglage de l'angle d'inclinaison

Desserrez cette vis avant de régler la position de l'objectif, puis resserrez-la pour fixer l'objectif.

❸ Levier de zoom

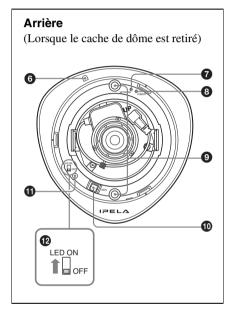
Déplacez ce levier pour régler l'angle de vue. Vissez ensuite le levier (le levier est une vis) pour en fixer la position.

❹ Levier de mise au point

Déplacez ce levier pour régler la longueur focale. Vissez ensuite le levier (le levier est une vis) pour en fixer la position.

❺ Objectif

Arrière

(Lorsque le cache de dôme est retiré)

❻ Orifice pour vis de cache de dôme

Cette borne permet de relier le châssis à la terre.

❼ Témoin NETWORK (réseau) (orange/vert)

Ce témoin clignote en orange lorsque la caméra est connectée au réseau 10BASE-T ; il clignote en vert lorsqu'elle est connectée au réseau 100BASE-TX.
Le témoin s'éteint lorsque la caméra n'est pas connectée au réseau.

❽ Témoin POWER (alimentation) (vert)

À la mise sous tension, la caméra vérifie le système. Si le système est normal, ce témoin s'allume.

❾ Orifices d'installation de la caméra

Installez la caméra au plafond ou au mur en faisant passer les vis fournies par ces orifices.

❿ Connecteur MON (MONITOR OUT)

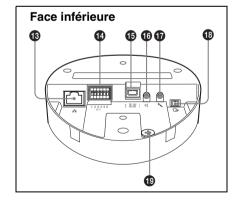
Branchez le câble de moniteur fourni à ce connecteur. Ceci vous permettra de régler la caméra en regardant l'image sur le moniteur. Après avoir réglé la caméra, débranchez le câble.

⓫ Interrupteur de réinitialisation

Pour réinitialiser la caméra aux réglages d'usine, maintenez cet interrupteur enfoncé lors de la mise sous tension de la caméra.

⓬ Interrupteur LED ON/OFF

Placez cet interrupteur sur ON si vous désirez que les témoins POWER et NETWORK s'allument.

Face inférieure

⓭ Port (réseau) (RJ 45)

Raccordez ce port à un concentrateur ou à un ordinateur sur le réseau 10BASE-T ou 100BASE-TX à l'aide d'un câble réseau (UTP, catégorie 5).

Attention

En cas d'utilisation d'un câble réseau local : par mesure de sécurité, ne raccordez pas ce port à un connecteur de câblage de périphérique susceptible de présenter une tension excessive.

⓮ Port d'E/S (Entrée/Sortie)

Ce port est doté d'une entrée de capteur et de deux sorties d'alarme.
L'entrée de capteur est utilisée comme entrée d'alarme. Le fonctionnement de la caméra peut être synchronisé avec une application de messagerie électronique ou autre.
La sortie d'alarme permet une commande de périphériques synchronisée avec l'entrée d'un capteur externe, la fonction embarquée de détection d'activité, le déclencheur manuel ou la fonction de programmateur.

Pour plus d'informations sur les différentes fonctions et les paramétrages requis, voir le Guide de l'utilisateur sur le CD-ROM fourni.

Pour le brochage et le câblage, voir « Brochage et utilisation du port d'E/S » à la page 21.

⓯ Borne CC 12 V/CA 24 V (entrée d'alimentation)

Raccordez cette borne à un système d'alimentation de 12 V CC ou 24 V CA avec le cordon d'alimentation secteur fourni.

⓰ Prise (sortie de ligne) (mini-jack, mono)

Permet de raccorder des enceintes en vente dans le commerce avec micro intégré.

Vous pouvez raccorder des enceintes ayant les spécifications suivantes à cette caméra.

Type : Enceinte amplifiée

Impédance : Impédance d'entrée 4,7 kohms ou plus

Fiche : Mini-fiche ϕ3.5

⓱ Prise (entrée de micro) (mini-jack, mono)

Permet de raccorder un micro en vente dans le commerce. Cette prise prend en charge des micros auto-alimentés (tension nominale : 2,4 V CC).

Vous pouvez raccorder des micros ayant les spécifications suivantes à cette caméra.

Type : Micro à condensateur électrique

Système autoalimenté

Directivité : Non directionnel

Sensibilité : -40 ± 3,5 dB

Plage de fréquences : 50 - 15 000 Hz

⓲ Connecteur (sortie vidéo) (type BNC)

Sortie du signal vidéo composite.
Raccordez ce port au connecteur d'entrée vidéo composite d'un moniteur vidéo, magnétoscope, etc.
Utilisez le câble de moniteur fourni pour le raccordement.

⓳ Vis pour câble antichute

Installation de la caméra

La caméra peut être montée au plafond ou au mur à l'aide des vis fournies.

Remarques

- Dans le cas d'un montage au plafond ou au mur, confiez l'installation à un prestataire ou installateur expérimenté.
- Si la caméra doit être montée au plafond ou au mur, assurez-vous que leur matériau est suffisamment résistant pour supporter son poids. La caméra risquerait autrement de tomber et de provoquer de graves blessures.
- Si la caméra a été montée au plafond ou au mur, vérifiez l'installation périodiquement (au moins une fois par an) pour vous assurer que le montage est toujours solide. Si les conditions le permettent, effectuez cette vérification périodique plus fréquemment.
- Veillez à ne pas tacher, heurter ou exercer une forte pression sur le cache d'objectif. Ceci pourrait empêcher le bon fonctionnement de la caméra et provoquer un dysfonctionnement.

Avant l'installation

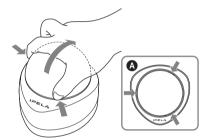
- Après avoir décidé de l'orientation de la caméra pour la prise de vue, percez les orifices nécessaires pour les câbles de raccordement.
- L'objectif de la caméra est protégé par un film pour le transport. Avant l'installation, retirez le cache d'objectif, puis enlevez le film de protection.

Vis de montage

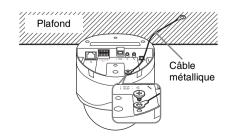
Le socle fourni comporte deux orifices de montage de ø 5 mm (7/32 pouces). Poser le socle au plafond ou au mur en faisant passer des vis par ces orifices.
Les vis de montage requises diffèrent selon l'emplacement et le matériau de la surface d'installation.
Mur ou plafond en acier : Utilisez des boulons M4 (non fournis) et des écrous.
Mur ou plafond en bois : Utilisez les vis taraudeuses M4 fournies. L'épaisseur de panneau doit être d'au moins 15 mm (5/8 pouce).
Mur en béton : Utilisez des ancrages, boulons et chevilles pour mur en béton appropriés.
Boîte de jonction : Utilisez des vis (non fournies) adaptées aux orifices de la boîte de jonction.

1 Installation de la caméra

1 Retirez le cache de dôme.

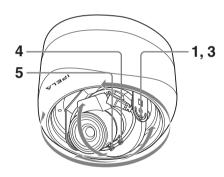
La caméra comporte trois repères en relief Ⓐ autour du cache de dôme. Prenez et poussez le couvercle sur la position de deux de ces repères et retirez-le de la caméra.

2 Lors d'un montage au plafond ou au mur, fixez le câble métallique fourni au-dessous de la caméra et au plafond (ou au mur).

① Fixez le câble métallique au plafond ou au mur.

② Retirez la vis du dessous de la camera et faites-la passer dans l'orifice du cable métallique. Fixez ensuite la vis solidement pour qu'elle ne puisse pas se desserrer.

3 Installez la caméra au plafond ou au mur avec les deux vis fournies.

Remarques

- Posez impérativement le câble métallique fourni à la caméra et au plafond ou au mur.
- Si vous ne pouvez pas utiliser des vis au plafond ou au mur, ou si vous désirez que l'installation de la caméra soit moins visible, utilisez le support de montage au plafond encastrable YT-ICB40 (en option).
- Si le matériau du plafond ou du mur n'est pas suffisamment résistant pour supporter les vis, la caméra risque de tomber. Renforcez alors le plafond ou mur adéquatement.

2 Réglage de la direction et du champ de la caméra

1 Desserrez la vis de réglage de l'angle d'inclinaison.

Cette vis se trouve sur le côté du support du régleur d'inclinaison. Avant de régler la position de l'objectif, desserrez la vis avec un tournevis cruciforme.

2 Tournez l'objectif dans la direction désirée.

Vous pouvez régler la position de l'objectif par panoramique A, inclinaison B ou rotation C.

3 Après avoir réglé l'objectif dans la direction désirée, resserrez la vis de réglage de l'angle d'inclinaison pour fixer la position de l'objectif.

4 Desserrez le levier de zoom et déplacez-le à droite ou à gauche pour régler l'angle de vue.

Après avoir réglé le levier de zoom sur la position désirée, resserrez-le pour fixer l'angle de vue.

5 Desserrez le levier de mise au point et déplacez-le à droite ou à gauche pour régler la longueur focale.

Après avoir réglé le levier de mise au point sur la position désirée, resserrez-le pour fixer la longueur focale.

6 Répétez les opérations des étapes 1 et 5 jusqu'à ce que la direction et le champ de la caméra soient corrects.

Remarques

- Lors du réglage de la position de l'objectif, assurez-vous le repère « ⬆UP » du régleur d'inclinaison est tourné vers le plafond. Si la caméra est installée avec le repère « ⬆UP » tourné vers le plancher, l'image sera tête en bas.
- Si vous éprouvez des difficultés à serrer le levier de zoom ou le levier de mise au point, tournez légèrement l'objectif avec le mécanisme de glissement et essayez à nouveau.

3 Mise en place du cache de dôme

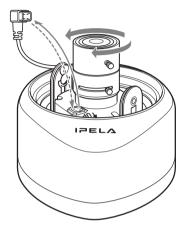
1 Placez le cache sur la caméra en alignant sa partie transparente Ⓐ sur la position de l'objectif afin d'assurer une prise de vue correcte.

2 Enfoncez le cache sur la caméra jusqu'au déclic.

3 Fixez le cache de dôme à l'aide de la vis de cache de dôme fournie.

Remplacement de l'objectif

Objectif utilisable (objectif à monture CS)
Pour tout renseignement sur les objectifs utilisables, adressez-vous à votre concessionnaire Sony.

Montage d'un objectif

1 Retirez le bouchon d'objectif.

2 Tournez l'objectif dans le sens inverse des aiguilles d'une montre pour le retirer.

Remarques

- Il se peut que l'objectif tourne d'abord à vide en raison du mécanisme de glissement.
  Lorsque l'objectif s'arrête, tournez-le à nouveau dans la même direction (sens inverse des aiguilles d'une montre) et retirez-le de la caméra.
- Veillez à ne pas endommager le bouchon d'objectif ou le câble lorsque vous retirez l'objectif.

3 Placez l'objectif sur la position de montage et tournez-le dans le sens des aiguilles d'une montre. Lorsque l'objectif s'arrête, tournez-le à nouveau dans la même direction (sens des aiguilles d'une montre) pour le fixer en place.

4 Posez le bouchon d'objectif.

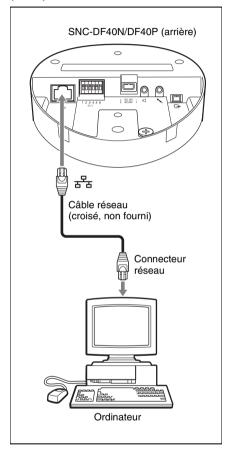
Raccordement à un ordinateur ou à un réseau

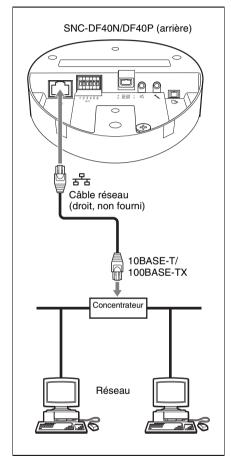
Pour la connexion à l'ordinateur, utilisez un câble réseau en vente dans le commerce (câble croisé).
Pour la connexion au réseau, utilisez un câble réseau en vente dans le commerce (câble droit).

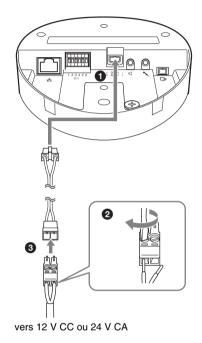
Remarque

Lorsque vous connectez un câble de raccordement tel qu'un câble réseau aux connecteurs de la caméra, la connexion peut ne pas s'effectuer si la partie de connexion est trop longue. Utilisez un câble adapté aux connecteurs.

Raccordement de cet appareil à un ordinateur

Raccordez le port (réseau) de cet appareil au connecteur réseau de l'ordinateur à l'aide d'un câble réseau (croisé) en vente dans le commerce.

Connexion de cet appareil à un réseau local

Raccordez le port 品 (réseau) de cet appareil à un concentrateur du réseau à l'aide d'un câble réseau en vente dans le commerce.

Alimentation à raccorder

Raccordez un système d'alimentation de 12 V CC ou 24 V CA à la borne d'entrée d'alimentation de cet appareil avec le cordon d'alimentation secteur fourni.

Source d'alimentation

Utilisez une source d'alimentation de 12 V CC ou 24 V CA isolée de l'alimentation de 100 à 240 V CA.
La plage des tensions utilisables est la suivante :
12 V CC : 10,8 à 13,2 V
24 V CA : 21,6 à 26,4 V

Utilisez le câble UL (VW-1 style 1007) pour la connexion 12 V CC ou 24 V CA.

Câble d'alimentation recommandé

12 V CC

Câble (AWG)	#24 (0,22 mm)	#22 (0,33 mm)	#20 (0,52 mm)	#18 (0,83 mm)
Longueur maximale de câble (m (pieds))	12 (39)	18 (59)	30 (99)	50 (164)

24 V CA

Câble (AWG)	#24 (0,22 mm)	#22 (0,33 mm)	#20 (0,52 mm)	#18 (0,83 mm)
Longueur maximale de câble (m (pieds))	35 (115)	60 (197)	100 (328)	150 (492)

Spécifications

Réseau

Protocole TCP/IP, ARP, ICMP, HTTP, FTP (serveur/client), SMTP (client), DHCP (client), DNC (client), NTP (client), SNMP (MIB-2), RTP/RTCP, PPPoE

Compression

Format de compression vidéo
MPEG4/JPEG (sélectionnable)
Format de compression audio
G.711/G.726
Taille d'image 640 × 480, 480 × 360, 384 × 288, 320 × 240, 256 × 192, 160 × 120
Taux de trame maximum
MPEG4:30 images/seconde (QVGA)
JPEG:30 images/seconde (QVGA)
Navigateur Internet
Microsoft Internet Explorer Ver.6.0 ou version ultérieure (Système d'exploitation disponible : Microsoft Windows 2000/XP/Vista)
Environnements de l'ordinateur
Processeur : Intel Pentium III 1 GHz ou plus puissant (Pentium 4, 2 GHz ou plus puissant recommandé)
Mémoire vive (RAM) : 256 Mo ou plus
Taille d'affichage : 800 × 600, couleurs vraies ou plus
Accès utilisateur maximum
Mode JPEG : 20 utilisateurs
Mode MPEG4 : 10 utilisateurs
Sécurité réseau
Mot de passe (authentification de base), filtrage IP
Autres fonctions
Détection d'activité, recadrage d'image, horloge embarquée, etc.

Caméra

Dispositif d'image
NTSC
Type 1/4, transfert d'interligne (CCD Super HAD), 380 000 éléments d'image
PAL
Type 1/4, transfert d'interligne (CCD Super HAD), 440 000 éléments d'image
Pixels utiles NTSC
768 (horizontalement) × 494 (verticalement)
PAL
752 (horizontalement) × 582 (verticalement)
Monture d'objectif
Monture CS
Format de signal
NTSC/PAL
Balayage NTSC
525 lignes, entrelacement 2 : 1
PAL
625 lignes, entrelacement 2 : 1
Synchronisation
INT seulement
Résolution horizontale
480 lignes TV (vidéo analogique)
Rapport signal/bruit
50 dB (AGC OFF, pondération activée) (vidéo analogique)
Éclairage minimum
0,8 lux (AGC ON, F1.0)
AGC Activable/désactivable
Contrôle de l'exposition
Diaphragme AUTO
Obturateur électronique
Diaphragme CCD
Balance des blancs
ATW
BLC Activable/désactivable

Interface

Port réseau 10BASE-T/100BASE-TX négociation automatique (RJ-45)
Port d'E/S Entrée de capteur : contact de fermeture
Sorties d'alarme 1 et 2 : 24 V CA/ CC max., 1 A
(sorties de relais mécanique électriquement isolées de la caméra)
Connecteur d'objectif à diaphragme automatique
Asservi CC

Sortie vidéo ⇥ : Connecteur à 2 broches, 1,0 Vc-c, 75 ohms, asymétrique, sync négative
Sortie de moniteur
MON : Connecteur à 2 broches, 1,0 Vc-c, 75 ohms, asymétrique, sync négative
Entrée de micro
Sensibilité : –40 ± 3,5 dB
Plage de fréquences : 50 - 15 000 Hz
Fiche : ø3,5 mm (5/32 pouces), Mini-fiche, Système autoalimenté
Sortie de ligne
Type : Enceinte amplifiée
Impédance d'entrée : 4,7 kohms ou plus
Fiche : ø3,5 mm (5/32 pouces), Mini-fiche

Autres informations

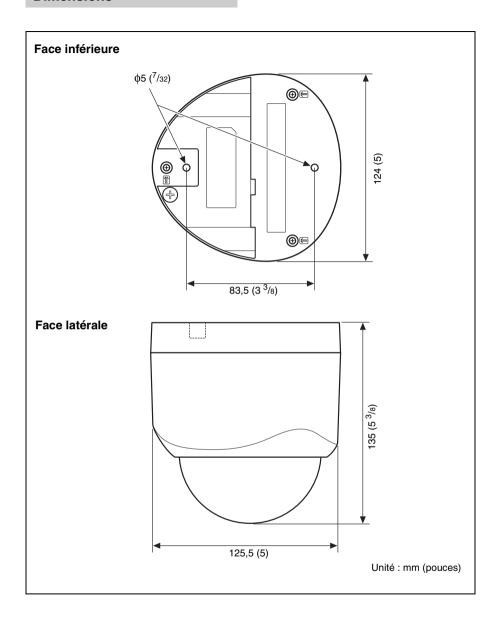
Alimentation 24 V CA ±10 % 50/60 Hz, 12 V ±10 % CC, PoE
Consommation électrique
7,5 W max.
Température de fonctionnement
–10 °C à +50 °C (14 °F à 122 °F)
Température de stockage
–20 °C à +60 °C (–4 °F à 140 °F)
Humidité de fonctionnement
20 à 80 %
Humidité de stockage
20 à 95 %
Dimensions 135 × 124 × 125,5 mm (5 3/8 × 5 × 5 pouces)
pièces saillantes, objectif et adaptateur trépied non compris
Poids 750 g (1 lb 10 oz) environ
Accessoires fournis
CD-ROM (programme d'installation et Guide de l'utilisateur) (1)
Câbles de moniteur (2)
Cordon d'alimentation secteur (1)
Câble métallique (1)
Vis (2)
Vis de cache de dôme (1)
Manuel d'installation (ce document) (1)
Livret de garantie B&P (1) (SNC-DF40N seulement)

La conception et les spécifications sont susceptibles d'être modifiées sans préavis.

Remplacement régulier de pièces

Certaines pièces de ce produit (condensateur électrolytique, par exemple) doivent être remplacées régulièrement car leur durée de service est limitée. La durée de service des pièces diffère selon l'environnement ou les conditions d'utilisation du produit et la durée d'utilisation. Aussi, recommandons-nous d'effectuer des vérifications régulières. Pour plus d'informations, consultez votre revendeur.

Dimensions

Face inférieure
ϕ5 (7/32)
124 (5)
83,5 (3 3/8)
Face latérale
135 (5 3/8)
125,5 (5)
Unité : mm (pouces)

Brochage et utilisation du port d'E/S

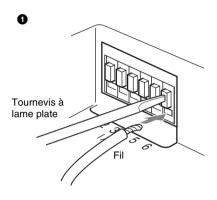
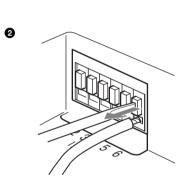
Brochage du port I/O (E/S)

N° de broche	Nom de broche
1	Entrée capteur +
2	Entrée capteur – (Terre)
3	Sortie alarme 1 +
4	Sortie alarme 1 –
5	Sortie alarme 2 +
6	Sortie alarme 2 –

Utilisation de la prise d'I/O (E/S)

Insérez le fil tout en enfonçant le bouton de la fente où vous désirez connecter le fil (nº 28 à 22 AWG) avec un petit tournevis à lame plate. Relâchez ensuite le tournevis du bouton.

❶

❷

Répétez cette opération pour connecter tous les fils nécessaires.

Autres informations

Schéma de câblage pour l’entrée de capteur

Contacteur mécanique/dispositif de sortie à collecteur ouvert

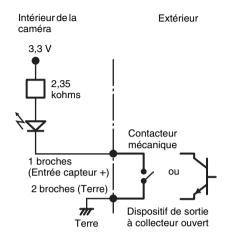
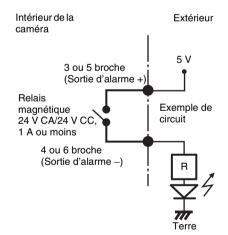



Schéma de câblage pour la sortie d’alarme

ADVERTENCIA

Para evitar el riesgo de incendio o electrocución, no exponga la unidad a la lluvia ni a la humedad.

Para evitar recibir descargas eléctricas, no abra el aparato. Contrate exclusivamente los servicios de personal cualificado.

Suministro de energía

Precauciones para EE.UU. y Canadá
La SNC-DF40N/DF40P funciona a 24V CA o 12V CC.
La SNC-DF40N/DF40P detecta automáticamente la alimentación.
Utilice una fuente de energía Clase 2 que aparezca en la Lista UL (en EE.UU.) o que tenga la certificación CSA (en Canadá).

Precauciones para otros países
La SNC-DF40N/DF40P funciona a 24V CAo 12V CC.
La SNC-DF40N/DF40P detecta automáticamente la alimentación.
Utilice una fuente de energía que cumpla la legislación de seguridad del país donde se utilice.

Índice

Introducción

Instalación y conexiones básicas

Otros

ES

- Al monitorizar las imágenes y el audio de la Cámara de red que ha adquirido, existe el riesgo de que las imágenes o el audio monitorizado sean vistos o utilizados por terceros a través de la red. Se proporciona sólo para que las personas accedan de forma cómoda y sencilla a sus cámaras a través de Internet.
  Cuando utilice la Cámara de red Ud. deberá cumplir con las restricciones previstas en la legislación aplicable en relación con los derechos de imagen, honor e intimidad de los sujetos afectados y los derechos de propiedad intelectual de los contenidos difundidos.
- El acceso a la cámara o al sistema está limitado al usuario que configura un nombre de usuario y una contraseña. No se ofrece ninguna otra autentificación, y el usuario no debe asumir que el servicio realice tal filtrado.
- Sony no asume ninguna responsabilidad si el servicio relacionado con la cámara de red se detiene o se interrumpe por cualquier razón.
- Haga siempre un ensayo de grabación y verifique que se grabó bien.
  SONY NO SE HACE RESPONSIBLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO, INCLUYENDO PERO NO LIMITADO A LA COMPENSACIÓN O PAGO POR FALLO EN HACER CUALQUIER TIPO DE CONTENIDO DE GRABACIÓN POR MEDIO DE ESTA UNIDAD O SU SOPORTE DE GRABACIÓN, SISTEMAS DE MEMORIA EXTERNA O CUALQUIER OTRO SOPORTE O SISTEMAS DE MEMORIA.
- Verifique siempre que esta unidad funciona correctamente antes de utilizarlo. SONY NO SE HACE RESPONSIBLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO, INCLUYENDO PERO NO LIMITADO A LA COMPENSACIÓN O PAGO POR LA PÉRDIDA DE GANANCIAS PRESENTES O FUTURAS DEBIDO AL FALLO DE ESTA UNIDAD, YA SEA DURANTE LA VIGENCIA DE LA GARANTÍA O DESPUÉS DEL VENCIMIENTO DE LA GARANTÍA NI POR CUALQUIER OTRA RAZÓN.
- Si pierde datos usando esta unidad, SONY no aceptará ninguna responsabilidad por la restauración de los datos.

Características

Se trata de una cámara de video en color en forma de cúpula para la que se ha adoptado el Super HAD CCD® de tipo 1/4. Tiene las siguientes características.

Sección de la cámara

- Incluye el objetivo de diafragma automático y focal variable como equipo estándar. La longitud focal del objetivo va de 3,0 mm a 8,0 mm.
- Ofrece la mejor calidad de imagen disponible con el mínimo nivel de luz (0,8 lux) para el objeto (en el modo de color).
- El CCD de alta calidad y la cubierta de cúpula clara permiten obtener una alta sensibilidad.
- Varios modos de exposición (Objetivo al diafragma automático, Diafragma CCD y Manual).
- Es posible establecer manualmente la dirección de la cámara: barrido horizontal, barrido vertical y rotación.
- Compensación de contraluz mediante la medición al centro.

Sección de red, sección de color

- Es posible monitorizar en tiempo real a la imagen y al sonido procedentes de la cámara utilizando el explorador Web del ordenador.
- La compresión de vídeo MPEG4 permite ofrecer un flujo uniforme de imágenes en movimiento de 30 cps (tamaño QVGA). También es posible el flujo de vídeo JPEG, si se selecciona el formato de compresión de vídeo JPEG.
- Es posible conectar un micrófono comercial a la terminal (minitoma, monofónico) de entrada de micrófono de alimentación directa (tensión estándar de 2,4 V CC).
- Ofrece una función de detección de movimiento (en modo MPEG4), un terminal de entrada de sensor y dos terminales de salida de alarma. Es posible enviar imágenes en forma de archivos adjuntos a un mensaje de correo electrónico, o enviarlas a un servidor FTP. También es posible controlar los equipos

periféricos conectados a los terminales de salida de alarma.
- Se ofrecen funciones de pre-alarma y post-alarma, que permiten enviar la imagen y el sonido anterior o posterior al momento en el que se detectó la alarma.
- Ofrece flujo multidifusión.

Otros

- Compatible con PoE (Power of Ethernet).
- La cámara se suministra con el programa IP Setup, que permite realizar fácilmente la configuración de la red.

- Microsoft, Windows y Internet Explorer son marcas comerciales registradas de Microsoft Corporation en los Estados Unidos y/o en otros países.
- Intel y Pentium son marcas comerciales registradas de Intel Corporation o de sus subsidiarias en los Estados Unidos y en otros países.
- Adobe, Acrobat y Adobe Reader son marcas comerciales de Adobe Systems Incorporated en Estados Unidos y/o en otros países.
- Super HAD CCD® es una marca comercial de Sony Corporation.
- "IPELA" y IPELA son marcas comerciales de Sony Corporation.

Precauciones

Este producto Sony ha sido diseñado pensando en la seguridad. Sin embargo, si no se utilizan correctamente, los productos eléctricos pueden provocar incendios, que pueden producir lesiones corporales graves. Para evitar tales accidentes, tenga en cuenta lo siguiente.

Tenga presentes las precauciones de seguridad

No olvide seguir las precauciones generales de seguridad y las "Precauciones de uso".

En caso de avería

Si el sistema se avería, deje de utilizarlo y póngase en contacto con el distribuidor autorizado de Sony.

En caso de funcionamiento anormal

- Si la unidad emite humo o algún olor extraño,
- Si entra en la carcasa agua o algún objeto extraño, o
- Si deja caer la unidad o daña la carcasa:

1 Desconecte el cable de la cámara y los cables de conexión.

2 Póngase en contacto con el distribuidor Sony autorizado o con el comercio donde adquirió el producto.

Precauciones de uso

Lugar de funcionamiento o almacenamiento

Evite utilizar o almacenar la cámara en los lugares siguientes:

- Lugares extremadamente calientes o fríos (Temperatura de funcionamiento: -10°C a +50°C [14°F a 122°F])
- Lugares expuestos a la luz directa del sol durante mucho tiempo, o cerca de equipos de calefacción (p.e., cerca de radiadores)
- Cerca de fuentes intensas de magnetismo
- Cerca de fuentes potentes de radiación electromagnética, tales como radios o transmisores de TV
- Lugares sometidos a fuertes vibraciones o sacudidas

Ventilación

Para evitar el recalentamiento, no bloquee la circulación de aire alrededor de la cámara.

Transporte

Cuando transporte la cámara, empaquétela como se empaquetó originalmente en la fábrica, o con materiales de igual calidad.

Limpieza

- Utilice un paño suave y seco para limpiar las superficies externas de la cámara. Las manchas persistentes pueden eliminarse con un paño suave humedecido con una pequeña cantidad de solución detergente; a continuación, seque la cámara.
- No utilice disolventes volátiles tales como alcohol, benceno o diluyente, ya que pueden dañar el acabado de las superficies.

Fenómenos específicos de los sensores de imagen CCD

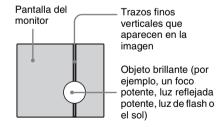
Los siguientes fenómenos que pueden aparecer en las imágenes son específicos de los sensores de imagen CCD (Charge Coupled Device). Su presencia no indica que exista un fallo de funcionamiento.

Manchas blancas

Pese a que los sensores de imagen CCD están fabricados con tecnologías de alta precisión, es posible que se generen manchas blancas en la pantalla en casos extraños, producidos por rayos cósmicos, etc.
Este fenómeno está relacionado con el principio de los sensores de imagen CCD y no se trata de un fallo de funcionamiento.

- cuando se utiliza la unidad con una temperatura ambiente elevada
- cuando se ha elevado la ganancia (sensibilidad)

Mancha vertical

Cuando se está captando un objeto extremadamente brillante, como un foco potente o una luz de flash, es posible que se produzcan trazos verticales en la pantalla o que la imagen se distorsione.

Escalonamiento

Cuando se capturan patrones finos, rayas o líneas, es posible que aparezcan dentados o parpadeen.

Notas sobre los rayos láser
Los rayos láser pueden dañar los CCD. Si graba una escena que incluya un rayo láser, tenga cuidado de evitar que el rayo láser se dirija al objetivo de la cámara.

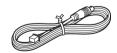
Accesorios que se suministran

Cuando abra el paquete, compruebe que incluye todos los accesorios que se suministran.

Cámara (1)

CD-ROM (incluye el programa de configuración y la guía del usuario) (1)

Cable de alimentación CA (1)

Cables de monitor (2)

Cable (1)

Tornillos (2)

Tornillo de la cubierta de cúpula (1)

Manual de instalación (este documento) (1)

Folleto de garantía B&P (1)

Acerca de los manuales que se suministran

Nombres de los manuales

Con esta unidad se suministran los manuales siguientes.

Manual de instalación (este documento)

El manual de instalación describe los nombres y las funciones de las partes de la cámara, la instalación y las conexiones de la cámara, etc. No olvide leerlo antes de hacer funcionar la cámara.

Guía del usuario (almacenada en el CD-ROM)

La guía del usuario describe la configuración de la cámara y las operaciones desde el explorador Web.

Para abrir la Guía del usuario, vea "Usar los manuales del CD-ROM" más adelante.

Usar los manuales del CD-ROM

El disco CD-ROM que se suministra incluye las Guías del usuario para los modelos SNC-DF40N/DF40P (versiones en japonés, inglés, francés, alemán, español, italiano y chino).

Preparativos

Para utilizar la Guía del usuario almacenada en el disco CD-ROM, debe estar instalado en el ordenador Adobe Reader Versión 6.0 o superior.

Nota

Si no está instalado Adobe Reader, puede descargarlo de la siguiente dirección URL:
http://www.adobe.com/

Leer el manual del CD-ROM

1 Inserte el CD-ROM en la unidad de CD-ROM.

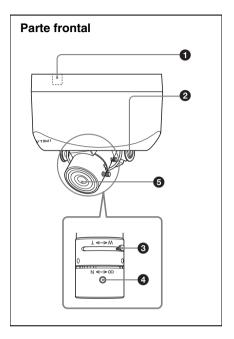
En su explorador Web aparecerá automáticamente una pantalla de inicio. Si no aparece de forma automática en el explorador Web, haga doble clic en el archivo index.htm del CD-ROM.

2 Seleccione el manual que desee leer y haga clic en él.

Así abrirá el archivo PDF del manual. Si hace clic en un elemento de la tabla de contenido, se saltará a la página correspondiente.

Notas

- Es posible que los archivos no se muestren correctamente, según la versión de Adobe Reader. En este caso, instale la versión más reciente, que puede descargar de la dirección URL mencionada en la sección “Preparativos”.
- Si hay perdido o dañado el CD-ROM, puede comprar uno de repuesto. Póngase en contacto con un representante del servicio de Sony.

Ubicación y función de las partes y controles

❶ Ranura de cableado para interior (de tipo mecanizado)

Cuando realice el cableado en interiores, corte esta parte con unas tenazas o similar y pase el cable a través de ella.

Nota

Tenga cuidado de no atrapar el cable entre la cámara y el techo o la pared. Si el cable queda atrapado y se rompe, puede provocar un incendio o una descarga eléctrica.

❷ Tornillo de ajuste del ángulo de inclinación

Afloje este tornillo antes de ajustar la posición del objetivo, y apriételo para fijar la posición del objetivo.

❸ Palanca del zoom

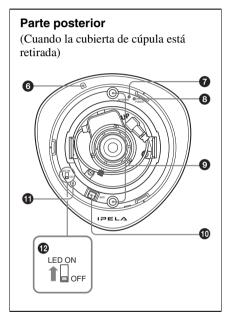
Mueva esta palanca para ajustar el ángulo de visión. Dado que la propia palanca es un tornillo, apriétela para fijar su posición.

❹ Palanca de enfoque

Mueva esta palanca para ajustar la longitud focal. Dado que la propia palanca es un tornillo, apriétela para fijar su posición.

❺ Objetivo

Parte posterior

(Cuando la cubierta de cúpula está retirada)

❻ Orificio del tornillo de la cubierta de cúpula

Es un terminal de tierra para el chasis.

❼ Indicador NETWORK (naranja/ verde)

El indicador parpadea en naranja cuando la cámara está conectada a la red 10BASE-T; parpadea en verde cuando la cámara está conectada a la red 100BASE-TX.
El indicador se apaga cuando la cámara no está conectada a la red.

❽ Indicador POWER (verde)

Cuando se suministra energía a la cámara, ésta inicia la comprobación del sistema. Si el sistema es normal, se ilumina este indicador.

❾ Orificios de instalación de la cámara

Instale la cámera en el techo o en la pared con tornillos suministrados que pasen a través de estos orificios.

❿ Conexión MON (MONITOR OUT)

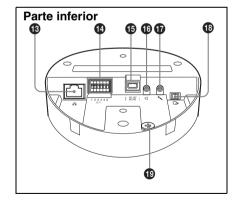
Conecte en esta conexión el cable de monitor que se suministra. Puede ajustar la cámara mientras mira la imagen del monitor. Después de ajustar la cámara, desconecte el cable.

⓫ Interruptor de reinicio

Para reiniciar la cámara a las configuraciones predeterminadas de fábrica, mantenga presionado este interruptor y suministre energía a la cámara.

⓬ Interruptor LED ON/OFF

Ajuste este interruptor en ON si desea que se iluminen el indicador POWER y el indicador NETWORK.

Parte inferior

⑬ Puerto (de red) (RJ 45)

Conéctelo a un concentrador o un ordenador de la red 10BASE-T o 100BASE-TX mediante un cable de red (UTP, categoría 5).

Precaución

Cuando utilice un cable LAN: Por razones de seguridad, no conecte a la conexión de dispositivos periféricos cables que puedan tener una tensión excesiva.

⑭ Puerto I/O (E/S) (Input/Output, Entrada/Salida)

Este puerto está provisto de una entrada de sensor y dos salidas de alarma.
La entrada de sensor se utiliza como entrada de alarma. El funcionamiento de la cámara puede sincronizarse mediante correo electrónico u otras aplicaciones.
La salida de alarma se utiliza para controlar los dispositivos periféricos conectados mediante la sincronización con la entrada de un sensor externo, la función de detección de actividad incorporada, un botón de disparo manual, o la función de temporizador.

Para obtener información detallada sobre cada función y sobre las configuraciones necesarias, consulte la Guía del usuario almacenada en el CD-ROM que se suministra.

Para ver la asignación de pines y el cableado, consulte "Asignación de contactos y uso del puerto I/O (E/S)" en la página 21.

⑮ Terminal DC 12 V/AC 24 V (entrada de alimentación)

Conéctelo a un sistema de suministro de energía de 12V CC o 24V CA con el cable de alimentación de CA que se suministra.

⑯ Toma (salida de línea) (minitoma, monofónico)

Conecte un sistema de altavoz comercial al micrófono incorporado.

Puede conectar a esta cámara unos altavoces con las especificaciones siguientes.

Tipo: altavoces activos

Impedancia: impedancia de entrada de 4,7 kohmios o más

Clavija: miniclavija ϕ3,5

⑰ Toma (entrada de micrófono) (minitoma, monofónico)

Conecte un micrófono comercial. Esta toma admite micrófonos de alimentación directa (tensión nominal: 2,4 V CC).

Puede conectar a esta cámara micrófonos con las especificaciones siguientes.

Tipo: micrófono de condensador eléctrico

Sistema de alimentación directa

Directividad: no direccional

Sensibilidad: –40 ± 3,5 dB

Intervalo de frecuencias:50 - 15.000 Hz

⑱ Conector (salida de vídeo) (tipo BNC)

Ofrece una señal de vídeo compuesto. Conéctelo a la conexión de entrada de vídeo compuesto de un monitor de vídeo, una grabadora de vídeo, etc. Utilice para la conexión el cable de monitor que se suministra.

⑲ Tornillo para el cable de seguridad frente a caídas

Instalación de la unidad

Utilizando los tornillos que se suministran, puede instalar la cámara en el techo o en la pared.

Notas

- Si instala la unidad en el techo o en la pared, confíe la instalación a un contratista o instalador experimentado.
- Si instala la unidad en el techo o en la pared, asegúrese de que sean los suficientemente fuertes como para soportar el peso de la cámara. Si el techo o la pared no son suficientemente fuertes, la unidad puede caerse y causar heridas graves.
- Si instala la unidad en el techo o en la pared, compruebe regularmente, al menos una vez al año, que la conexión no se haya aflojado. Si las condiciones lo exigen, realice esta inspección periódica con más frecuencia.
- Tenga cuidado de no manchar, golpear ni ejercer mucha presión sobre la tapa del objetivo. Tales acciones pueden inhibir el rendimiento óptimo de la cámara y pueden producir averías.

Antes de la instalación

- Después de decidir en qué dirección estará orientada la cámara, haga los orificios necesarios para los cables de conexión.
- El objetivo de la cámara está protegido por una hoja para el transporte. Antes de la instalación, quite la tapa del objetivo y, a continuación, quite la hoja.

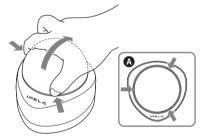
Tornillos de montaje

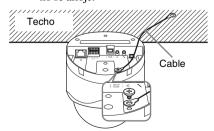
El soporte se suministra con dos orificios de montaje de ø 5 mm (7/32 pulgadas). Instale el soporte en el techo o en la pared con tornillos que pasen a través de estos orificios.
Los tornillos de montaje necesarios varían según el lugar de instalación y el material utilizados en estos lugares.

Pared o techo de acero: Utilice pernos M4 (no suministrados) y tuercas.
Pared o techo de madera: Utilice los tiratondos M4 que se suministran. El grosor del panel debe ser igual o superior a 15 mm (5/8 pulgadas).
Pared de cemento: Utilice fijaciones, pernos y clavijas adecuadas para paredes de cemento.
Caja de empalmes: Utilice tornillos (no suministrados) que se ajusten a los orificios de la caja de empalmes.

1 Instalar la Cámara

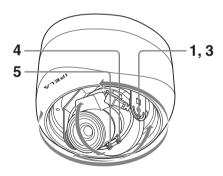
1 Retire la cubierta de cúpula.

Hay tres marcas grabadas Ⓐ en la cámara alrededor de la cubierta de la cúpula. Sujete y empuje la cubierta en los dos puntos correspondientes a dos de estas marcas, y retire la cubierta de la cámara.

2 Cuando realice la instalación en el techo o en la pared, fije el cable suministrado a la parte inferior de la cámara y al techo (o a la pared).

① Fije el cable al techo o a la pared.
② Quite el tornillo de la parte inferior de la cámara y pase el tornillo por el orificio del cable. A continuación, apriete firmemente el tornillo para que no se afloje.

3 Instale la cámara en el techo o en la pared con los dos tornillos que se suministran.

Notas

- No olvide instalar en la cámara y en el techo o en la pared el cable que se suministra.
- Si no puede utilizar tornillos en el techo o en la pared, o desea ocultar la cámara para que resulte menos conspicua, utilice la abrazadera para techo YT-ICB40 (opcional), que permite montar la cámara en el techo.
- Si el techo o la pared son de un material que no es suficientemente fuerte para sostener los tornillos, la cámara puede caerse. Refuerce el techo o la pared si es necesario.
- Si ajusta la inclinación sin aflojar el tornillo de ajuste del ángulo de inclinación, puede deformar alguna pieza metálica.

2 Ajustar la dirección y la cobertura de la cámara

1 Afloje el tornillo de ajuste del ángulo de inclinación.

El tornillo de ajuste del ángulo de inclinación se encuentra a un lado de la abrazadera del ajustador de ángulo. Afloje el tornillo con un destornillador de estrella antes de ajustar la posición del objetivo.

2 Gire el objetivo en la posición que desee.

Puede ajustar la posición del objetivo barriendo en horizontal A, barriendo en vertical B o girando C.

3 Una vez ajustado el objetivo en la dirección deseada, apriete el tornillo de ajuste del ángulo de inclinación para fijar la posición del objetivo.

4 Afloje la palanca del zoom y muévala hacia la derecha o hacia la izquierda para ajustar el ángulo de visión.

Una vez ajustada la palanca del zoom en la posición deseada, apriétela para fijar el ángulo de visión.

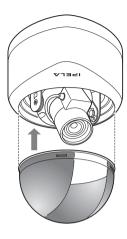
5 Afloje la palanca de enfoque y muévala hacia la derecha o hacia la izquierda para ajustar la longitud focal.

Una vez ajustada la palanca de enfoque en la posición deseada, apriétela para fijar la longitud focal.

6 Repita los pasos 1 a 5 hasta determinar la dirección y cobertura de la cámara.

Notas

- Al ajustar la posición del objetivo, asegúrese de que la marca "↑UP" del ajustador de ángulo esté orientada hacia el techo. Si se instala la cámara con la marca "↑UP" hacia el suelo, la imagen aparecerá invertida verticalmente.
- Si es difícil apretar la palanca del zoom o la palanca de enfoque, gire el objetivo un poco con el mecanismo deslizante e inténtelo de nuevo.

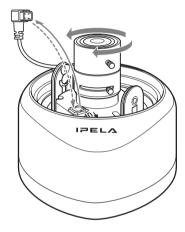
3 Instalar la cubierta de cúpula

1 Ponga la cubierta en la cámara de modo que la parte transparente Ⓐ de la cubierta se alinee con la posición del objetivo, para garantizar que la grabación sea correcta.

2 Empuje la cubierta sobre la cámara hasta que encaje.

3 Sujete la cubierta de cúpula con el tornillo de cubierta de cúpula que se suministra.

Sustituir el objetivo

Objetivo compatible (de montura CS)
Póngase en contacto con el distribuidor de Sony para obtener información sobre objetivos compatibles.

Instalar un objetivo

1 Retire la bayoneta del objetivo.

2 Gire el objetivo hacia la izquierda para retirarlo.

Notas

- Al principio, el objetivo puede girar en vacío debido al mecanismo deslizante. Cuando el objetivo se detenga, gírelo de nuevo en el mismo sentido (hacia la izquierda) y retírelo de la cámara.
- Tenga cuidado de no dañar la bayoneta del objetivo ni el cable al retirar el objetivo.

3 Coloque un objetivo en la posición de montaje y gírelo hacia la derecha. Cuando el objetivo se detenga, gírelo de nuevo en el mismo sentido (hacia la derecha) para fijarlo en su lugar.

4 Inserte la bayoneta del objetivo.

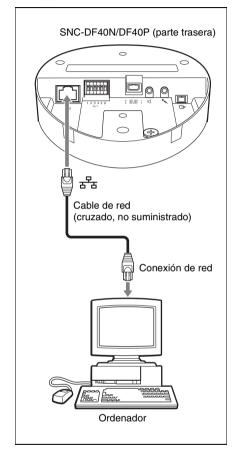
Conectar con un ordenador o una red

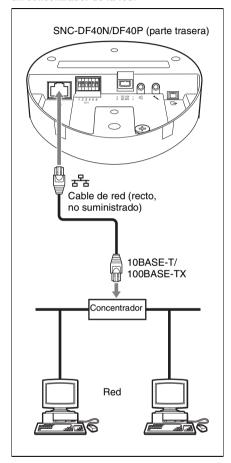
Para conectarla al ordenador, utilice un cable de red comercial (cable cruzado).
Para conectarla a la red, utilice un cable de red comercial (cable recto).

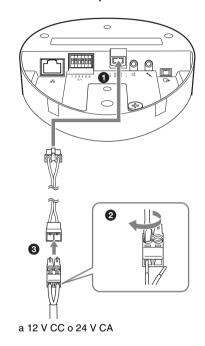
Nota

Cuando conecte un cable de conexión, tal como un cable de red, a los conectores de la cámara, es posible que la conexión no tenga efecto si la parte de conexión es demasiado larga. Prepare el cable de modo que se adapte a los conectores.

Conectar esta unidad a un ordenador

Utilizando un cable de red comercial (cruzado), conecte el puerto 品 (red) de esta unidad a la conexión de red de un ordenador.

Conectar esta unidad a una red local

Utilizando un cable de red comercial, conecte el puerto 品 (red) de esta unidad a un concentrador de la red.

Conexión de la alimentación

Conecte el sistema de suministro de energía de 12 V CC o 24 V CA al terminal de entrada de energía de esta unidad con el cable de alimentación de CA que se suministra.

Acerca de la fuente de alimentación

Utilice una fuente de alimentación de 12 V CC o 24 V CA aislada de la CA de 100 a 240 V. El intervalo de tensiones utilizables es el siguiente:
12 V CC: 10,8 a 13,2 V
24 V CA: 21,6 a 26,4 V

Utilice el cable UL (estilo VW-1 1007) para la conexión de 12 V CC o 24 V CA.

Cable de alimentación recomendado

12 V CC

Cable (AWG)	#24 (0,22 mm)	#22 (0,33 mm)	#20 (0,52 mm)	#18 (0,83 mm)
Longitud máxima del cable (m (pies))	12 (39)	18 (59)	30 (99)	50 (164)

24 V CA

Cable (AWG)	#24 (0,22 mm)	#22 (0,33 mm)	#20 (0,52 mm)	#18 (0,83 mm)
Longitud máxima del cable (m (pies))	35 (115)	60 (197)	100 (328)	150 (492)

Especificaciones

Red

Protocolo TCP/IP, ARP, ICMP, HTTP, FTP (servidor/cliente), SMTP (cliente), DHCP (cliente), DNC (cliente), NTP (cliente), SNMP (MIB-2), RTP/RTCP, PPPoE

Compresión

Formato de compresión de vídeo
MPEG4/JPEG (seleccionable)
Formato de compresión de audio
G.711/G.726
Tamaño de imagen
640 × 480, 480 × 360, 384 × 288, 320 × 240, 256 × 192, 160 × 120
Frecuencia de cuadros máxima
MPEG4:30 fps (QVGA)
JPEG:30 fps (QVGA)
Explorador Web
Microsoft Internet Explorer Ver.6.0 o posterior (S.O. disponibles: Microsoft Windows 2000/XP/Vista)
Entornos de ordenador
CPU: Intel Pentium III, 1 GHz o superior (se recomienda Pentium 4, 2 GHz o superior)
RAM: 256 MB o más
Tamaño de pantalla: 800 × 600, Color verdadero o superior
Acceso máximo de usuarios
Modo JPEG: 20 usuarios
Modo MPEG4: 10 usuarios
Seguridad de red
Contraseña (autentificación básica), filtrado IP
Otras funciones
Detección de actividad, recorte de imagen, reloj incorporado, etc.

Cámera

Dispositivo de imagen
NTSC
transferencia entre líneas de tipo 1/4 (Super HAD CCD), 380.000 elementos de imagen
PAL
transferencia entre líneas de tipo 1/4 (Super HAD CCD), 440.000 elementos de imagen
Elementos de imagen efectivos
NTSC
768 (horizontal) × 494 (vertical)
PAL
752 (horizontal) × 582 (vertical)
Montura del objetivo
Montura CS
Formato de señal
NTSC/PAL
Exploración NTSC
525 líneas, entrelazado 2:1
PAL
625 líneas, entrelazado 2:1
Sincronización
Sólo INT
Resolución horizontal
480 líneas de TV (video analógico)
Relación entre señal y ruido
50 dB (AGC OFF, compensación activada) (vídeo analógico)
Iluminación mínima
0,8 lux (AGC ON, F1.0)
AGC Configurable Activada/ Desactivada
Control de exposición
Diafragma AUTO
Obturador electrónico
Diafragma CCD
Equilibrio del blanco
ATW
BLC Configurable Activada/ Desactivada

Interfaz

Puerto de red 10BASE-T/100BASE-TX negociación automática (RJ-45)
Puerto I/O Entrada de sensor: por contacto
Salida de alarma 1 y 2: 24 V CA/ CC máx., 1 A (salidas de relé mecánico aisladas eléctricamente de la cámara)
Conexión del objetivo al diafragma automático
Servo CC
Salida de vídeo
⊖: Conexión de 2 contactos, 1,0 Vp-p, 75 ohmios, no equilibrada, sinc. negativa

Salida del monitor
MON: Conexión de 2 contactos, 1,0 Vp-p, 75 ohmios, no equilibrada, sinc. negativa

Entrada de micrófono
Sensibilidad: –40 ± 3,5 dB
Intervalo de frecuencias: 50 - 15.000 Hz
Clavija: ø3,5 mm (5/32 pulgadas), miniclavija, Sistema de alimentación directa

Salida de línea
Tipo: altavoces activos
Impedancia de entrada: 4,7 kohmios o más
Clavija: ø3,5 mm (5/32 pulgadas), miniclavija

Otros

Suministro de energía
24 V CA ±10% 50/60 Hz, 12 V CC ±10%, PoE

Consumo de energía
7,5 W máx.

Temperatura de funcionamiento
–10 °C a +50 °C (14°F a 122°F)

Temperatura de almacenamiento
–20 °C a +60 °C (–4 °F a 140 °F)

Humedad de funcionamiento
20 a 80 %

Humedad de almacenamiento
20 a 95 %

Dimensiones 135 × 124 × 125,5 mm (5 3/8 × 5 × 5 pulgadas)
sin incluir las partes salientes, objetivo y adaptador de trípode

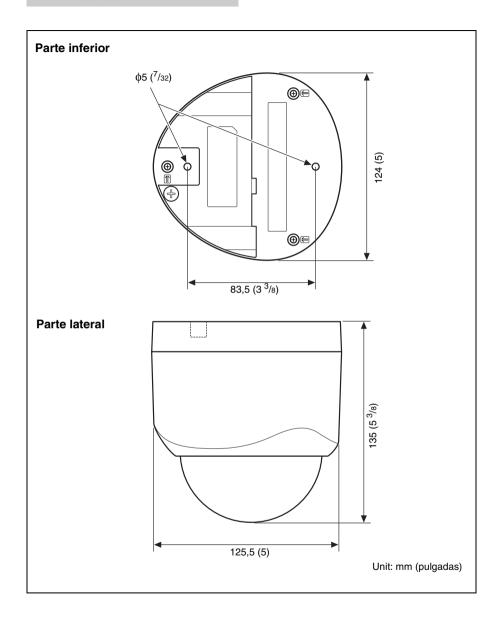
Masa Aprox. 750 g (1 lb 10 oz)

Accesorios que se suministran
CD-ROM (programa de configuración y Guía del usuario) (1)
Cables de monitor (2)
Cable de alimentación CA (1)
Cable (1)
Tornillos (2)
Tornillo de la cubierta de cúpula (1)
Manual de instalación (este documento) (1)
Folleto de garantía B&P (1) (sólo SNC-DF40N)

El diseño y las especificaciones están sujetos a modificaciones sin previo aviso.

Recambio regular de las partes

Algunas de las partes que componen este producto (el condensador electrolítico, por ejemplo) necesitan recambiarse con regularidad, dependiendo de sus vidas útiles.
Las vidas útiles de las partes varían según el entorno o las circunstancias en las que se emplee el producto y el periodo de tiempo que se utiliza, de modo que es recomendable hacer comprobaciones periódicas. Consulte al distribuidor donde lo adquirió para obtener más detalles.

Dimensiones

Asignación de contactos y uso del puerto I/O (E/S)

Asignación de contactos del puerto I/O (E/S)

Nº de contactos	**Nombre de contactos**
1	Entrada sensor +
2	Entrada sensor – (GND)
3	Salida alarma 1 +
4	Salida alarma 1 –
5	Salida alarma 2 +
6	Salida alarma 2 –

Usar el receptáculo I/O (E/S)

Mientras mantiene presionado el botón de la ranura en la que desea conectar el cable (AWG Nº 28 a 22), con un pequeño destornillador plano, inserte el cable en la ranura. A continuación, retire el destornillador del botón.

❶

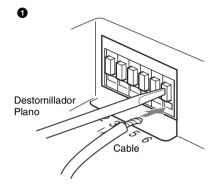
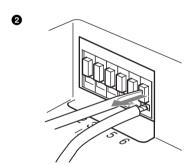
❷

Repita este procedimiento para conectar todos los cables necesarios.

Diagrama de cableado para la entrada del sensor

Interruptor mecánico/dispositivo de salida de colector abierto

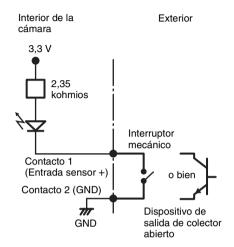
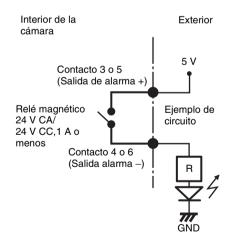



Diagrama de cableado para la salida de alarma

この説明書は、再生紙を使用しています。
Printed on recycled paper.

お問い合わせは
「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社　　〒108-0075　東京都港区港南1-7-1

http://www.sony.net/

Sony Corporation　　Printed in Japan